

三玖

「人と人」、
「地域と人」を結ぶ情報誌

miyoshi city public relations 2013.1.10

広報みよし

2013

1

No.106

平成25年
新年のごあいさつ

【特集】
市民目線で市役所の仕事をチェック！
～「行政チェック市民会議」からの提言～

【第28回三次義士祭】での「瑤泉院と義士行列」（三次町内）



三次観光イメージキャラクター
「ぎりこちゃん」

のごあいさつ



三次市長
増田 和俊

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

光陰矢のごとし、市長として二度目の新年を迎えました。市民の皆様と力を合わせ、市政の発展に全力で取り組む決意を新たにしているところでございます。

さて、我が国の経済は、景気後退が局面入りしたとも報じられ、地方を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況に置かれております。

また、昨年12月の衆議院選挙において、政権の交代となりました。不安定な国内政局から、一日も早く政局が安定すること

を期待するものです。このような情勢の中、本市においては、行財政改革の取り組み

を着実に進めてきたことにより、実質公債費比率、将来負担比率などの財政指標、起債残高や基金残高も改善してきました。しかしながら、人口減少・少子高齢化の進行、景気の停滞等による市税等自主財源の減収傾向が続く中、東日本大震災を教訓とした防災対策や雇用・経済対策など、緊急の課題も山積しているのが現状です。

このような現状を踏まえ、「がんばる」、「あんしん」、「ぬくもり」、「はぐくむ」、「かいかく」の5つのテーマを掲げ「生活最優先都市・三次」の創造をめざし、本年も「市民のしあわせ」を最大目標として市政を進めてまいります。誰もが「住み続けたい」と思うまちづくりを基本に、以下の取り組みに最大限力を注いでまいります。

まず、第一に市民の皆様との「対話」を大切にし、市政懇談会をはじめ車座対話や市長対話など、できるだけ多くの皆様の声を直接聴かせていただき、市政に反映していきたいと思っております。

中国横断自動車道尾道松江線は、今年はいよいよ三次以北が開通します。「オール三次」観光・交流事業を展開し、最大限活用を図ります。

昨年は三次工業団地Ⅲ期に1社の企業進出が決定しました。

積極的にトップセールスを行い、残る区画への誘致を進め、雇用・経済対策に力を注ぎます。「いきいき健康日本一のまち」をめざして、地域ぐるみの健康づくりによる健康寿命の延伸を図ります。

防災・減災への取り組みとして、災害に強い地域防災体制の整備および再構築を図ります。引き続き道路・上下水道等の

生活基盤整備を進めるとともに、福祉・保健・子育て支援等についても積極的に取り組みます。

また、市民ホールの建設、三次駅周辺整備事業、小中一貫校の整備、市役所新庁舎の建設など、三次市の未来に向けた非常に大きな、そして大切なプロジェクトについても引き続き市民の皆様の声をお聞きしながら、私も決意を持って一步一步着実に歩みを進めてまいりたいと考えております。

今年には「実行」の年とします。これまでの着実な歩みを、目に見える形とするため、「実行」に移してまいります。更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様の日ごろの市政へのご協力、ご理解に心から感謝申し上げますとともに、今年一年のご多幸とご健康を心から祈念申し上げます。謹んで年頭のごあいさついたします。

三次

2013

1月

No.106

もくじ

CONTENTS

2 平成25年

新年のごあいさつ

特集

4 市民目線で

市役所の仕事をチェック！

「行政チェック市民会議」からの提言

6 新しい「三次市総合計画」の策定に向けて・市役所新庁舎の建設に向けて

7 進めます！行財政改革

8 インフォメーション

12 シリーズ 医療費控除

13 シリーズ「税」

14 市民ホール建設に向けて・知ってからやる獣害対策

15 みよしフォトパレット

18 子育て応援隊

20 ふるさとランチ

20 すこやか情報

21 ともえプロジェクト

22 みんなの保険

24 青少年育成だより・消費者の味方

25 知っ得情報

26 クリーンセンターから



新年明けましておめでとうござ
います。市民の皆様には、健やか
な新春をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

年頭に当たり、三次市議会を代
表して、謹んで新年のご挨拶を申
し上げます。

昨年4月の改選で新しい三次市
議会体制がスタートし、市民の皆
様には、格別のご指導とご協力を
賜っておりますこと、心から厚く
お礼申し上げます。

さて、平成23年に発生した東日
本大震災、福島第一原発事故の影
響は甚大で長期化しており、日本
経済はもちろんのこと、世界経済、
エネルギー、原発政策に影響を与
え、とりわけ環境、原子力政策に
大きな影響を及ぼしています。ま
だまだ復興の途上にある被災地に
は、今後も大きな支援が必要であ

三次市議会議長 沖原 賢治



り、核に依存してきた私たちの暮
らしのあり方そのものを問い直し
ているところです。

対外的には、三次市と友好都市
提携を結ぶ市のある中国や韓国と
の関係が、尖閣諸島や竹島をめぐ
り、歴史的な背景などに起因した
領有権問題で緊張が増しており、
今後も友好関係が維持できるよ
う、平和的な解決を望むものであ
ります。

三次市においては、経済、雇用
の状況は依然として厳しい状況に
あり、継続的、積極的な産業振興・
雇用創出に取り組む必要があります。
また、日本全体の問題でもあ
る人口減少、少子高齢化は、三次
市行政にとっても大きな問題であ
ります。このような状況に立ち向
かうため、増田市長のもと、「生
活最先都市・三次」の実現に向
けて取り組みを進めているところ
であり、地域振興や防災・環境対
策、生活基盤整備、子育て、福祉、
医療、教育振興、行財政改革など、
これからの市政運営に期待するも
のであります。

三次市議会では、議員活動を市
民の皆様理解してもらうことが
重要であると考え、地域固有の問
題や市全体の課題について積極的
に取り組むとともに、議員同士の
議論を深めることが大切であり、
そのために議員は議会へ頻繁に足
を運ぶことをしなければならな
いと思っております。

議会改革への議論が全国的に高
まる中、「議会改革推進特別委員
会」を昨年6月に設置し、通年議
会の実施に関すること、議員活動
の活性化に関すること、広報広聴
特別委員会の常任委員会化、予算
特別委員会の常任委員会化、議員
定数に関すること、議員報酬に関
すること、一般質問における反問
権・反論権の導入の7項目につい
て議論を進めているところです。

予算特別委員会の常任委員会化
については、昨年の9月定例会で、
予算決算常任委員会を設置し、当
初予算、補正予算に決算も含めた
全会計について審査することにな
りました。その他の項目について
も、議会改革の推進に向けて、引
き続き議論を重ねて参ります。

新たな年を迎え、私たち26人の
議員は、5万7千人の代表として、
その役割と責任の重さを自覚する
とともに、議会基本条例の理念を
共有し、市議会の活性化と改革に
取り組み、三次市が更に魅力ある
「三次市」となるよう、市民の皆
様の負託に応えていきたいと考え
ております。

これからもご支援、ご協力を賜
りますよう、心からお願い申し上
げまして、新年のごあいさつとい
たします。

ARTTIMES

27 きりこちゃんのおでかけガイド

28 たいいま募集中

31 住宅案内

32 スポーツ大好き

33 訓練講座

34 図書館へ行こう！

35 主な行事ほか

36 地産地消みよし物語 Vol.37
「健康パン工房わらし・縁側カフェにし」

今月の表紙

「第28回三次義士祭」での
「瑠泉院と義士行列」(三次町内)



12月9日(日)、三次ライオンズクラ
ブの主催により、「第28回三次義士祭」
が開催され、三次本通り一帯で「瑠泉
院と義士行列」が行われました。

今回の行列は、瑠泉院とその腰元を
「きんさいエイド三次」の皆さんがつと
めました。赤穂四十七士には、三次町
出身の俳優 横山一敏さんをはじめ、
三次藩浅野保存会と一般参加の皆さん
がふんし、小唄が舞う中、午前は「専
法寺」から「鳳源寺」まで、午後は「鳳
源寺」から「照林坊」までの道のりを、義士
の演武を交えながら練り歩きました。

「鳳源寺」では、義士法要に続き、
居合道、日本剣道形、なぎなたの演武
披露のほか、半之丞さんの踊り、義士
の演武、餅まきなどがあり、多くの見
物客でにぎわいました。

※写真は、「鳳源寺」の義士堂への階段を
一行が上っている様子。



市民目線で 市役所の仕事をチェック！ 「行政チェック市民会議」からの提言

三次市では、平成16年度から「行政評価」を導入し、市民の皆さんの参加をいただきながら、市役所の仕事の成果をチェックしています。

昨年11月、平成24年度に実施している事務事業を対象とする「行政チェック市民会議」が、市長に提出されました。今月号では、その提言内容の要旨をご紹介します。



「行政チェック市民会議からの提言」の提出
(左から藤田恒造副会長、野原建一会長、増田市長)

「行政チェック市民会議」からの提言とは？

市内部の1次・2次評価終了後、市が行った評価について、公募市民・学識経験者など8人の委員で構成する「行政チェック市民会議」でチェックしています。

今年度は、平成24年度に市が評価した242事務事業の中から、市民会議が重要と思う20件の事務事業を任意に選択し、市民の視点による外部評価が行われました。

子育てサポート事業 (育児支援課)

子育て援助を提供する会員（まかせて会員）が少ないようですの
で、援助を依頼する会員（おねがい会員）の相互援助の推進などによる提供会員の拡大と、子育て世代のネットワーク確立による充実した体制整備をお願いします。

3歳未満児保育 (保育課)

低年齢児保育の受入体制の整備のため、必要な施設整備を行うとともに、職員体制の確保や雇用条件の改善を行う中で、3歳未満児保育の拡大を進めていくようお願いいたします。

小中学校規模適正化事業 (学校教育課)

学校規模が児童・生徒の教育に与える影響を考慮しながら、保護

者や関係団体などとの十分な協議を重ねた上で、規模の適正化に取り組むようお願いいたします。

給食調理業務の民間委託 (学校教育課)

調理場方式、選択制のデリバリー給食など現在の手法を検証した上で、給食内容を充実させるとともに、計画に基づき給食調理業務の民間委託の拡大に取り組まれるようお願いいたします。

食育推進事業 (健康推進課)

食育に関する正しい情報を、広報紙、ホームページ、出前講座等を通じて積極的に発信し、啓発活動を推進するようお願いいたします。

介護予防普及啓発事業 (健康推進課)

研修内容などの知識を地域へ伝

達し、さらに支援が必要な人へのサポートに活かしていくため、普及活動や啓発を一層推し進めるとともに、地域の指導者の人材育成を図ることをお願いします。

健康増進事業 (健康推進課)

体の健康とともに、心の健康の重要度も高まっており、地域活動への参加など社会参画を促進するなどの対策も重要です。自分自身の健康に対する自覚を促しながら、健康寿命の認識を高めるようお願いいたします。

活力ある地域づくり 総合支援事業 (地域振興課)

事前審査、事後審査も含め、担当課による指導や監査を継続し、事業実施後に事業内容や成果など検証し、公表する取り組みが必要です。さらに、この事業終了後も

地域活動が停滞することがないよう、積極的な活動を促す必要があります。

自治振興活動費補助事業

(地域振興課)

使途や活動状況を明確にするため、住民自治組織の内部監査の適正な実施を指導し、担当課、監査事務局などによる積極的な監査を行うとともに、活動状況の「見える化」を図る努力が必要です。

男女共同参画推進事業

(地域振興課)

男女共同参画について、市民意識を把握し、地域でのリーダー役など人材育成の推進が必要であり、男性を対象とした啓発活動の継続をお願いします。

観光推進事業(旧 戦略的観光情報発信事業)

(観光交流課)

入込観光客数の増加を図るため、施設の整備も考慮に入れながら、市、コンサルタントなどが連携した産学官民一体の推進体制を再構築の上、さらに積極的な取り組みをお願いします。

地産地消事業

(元気な農業の里づくり事業) (農政課)

麦、大豆などの供給コストのコストダウンに向けた経営見直しが必要です。地産地消の推進では、「地産地消の店」の更なるPRをお願いします。

産学官連携事業

(地域振興課)

県立広島大学のみでなく、より幅広く広島県内の他大学との連携を模索し、予算規模、事業内容について再検討をお願いします。

環境クリーンフェスタ

(環境政策課)

事業所、学校などの環境活動を紹介し、その活動が子どもだけにとどまらず大人や地域へと波及していく面が必要です。また、事業効果が分かりにくいいため、事業の評価方法について再検討をお願いします。

三次市民バス、*デマンド型バス事業

(地域振興課)

より利便性と効率性を向上するため、運行時間など市民ニーズの把握に努め、乗車状況の検討を行い、市民ニーズに合った運行の検

討をお願いします。

※デマンド型バス：利用者の要望に応じて運行するバス。

三次市民タクシー運行事業

(地域振興課)

利用組合の運営が困難な地域が出てきていますので、住民自治組織の関わりを強めるなど、まちづくりの一環と考えて取り組み、制度の周知を図るとともに、市民ニーズの把握に努めていただきました。

交通安全施設整備事業

(土木課)

市民ニーズが高く重要な事業ですので、継続した取り組みをお願いします。特に、通学路の合同点検などのように、関係機関と連携を密にし、より効果的で優先度の高い箇所から計画的整備を行うようお願いします。

三次駅周辺整備事業

(都市整備課)

県北地域の玄関口として各施設をより活用できるように検討し、事業計画などおりの進捗を図るため、JR等との万全かつ積極的な調整をお願いします。

ホームページ運営

(秘書広報課)

市ホームページのリニューアルは、より分かりやすく、使いやすいものとなるように努めるとともに、コンテンツ(掲載内容)のこまめな更新を図ってください。

行財政改革の推進

(行革推進特別対策本部)

事務事業の十分な検証、積極的な情報提供が重要であり、市民に対する分かりやすい情報発信に努めていただきたい。また、「新しい公共」の積極的な周知、市民理解に努めてください。



※この提言をはじめ、行政評価については、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824)6216115

FAX(0824)6216137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp



市民アンケートにご協力をお願いします！

新しい三次市総合計画策定の参考とするため、市民アンケートを行います。

アンケートは、無作為抽出した方へ、調査票を郵送する方法により実施しますので、調査票が届いた方は、ぜひご協力ください。

●調査票の発送時期 1月上旬

対象にならなかった方で、アンケートにご協力をいただける方には、別途調査票をお送りしますので、ご連絡ください。

問い合わせ先 地域振興部企画調整課企画調整係

☎ (0824) 62-6115 ☎ (0824) 62-6137 ✉ kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

第9回 市役所新庁舎の建設に向けて

新庁舎の建設に向けて、一部の部署が仮庁舎へ移転します

新庁舎建設に伴い、現在の本館を平成25年5月末で閉鎖し、平成25年7月から解体する予定です。新庁舎が完成するまでの間、一部の市有施設を仮庁舎とし、現在本館と東館に配置している部署の一部を移転します。

仮庁舎は、三次市生涯学習センターなどの空きスペースを活用するほか、東館周辺敷地内に仮設庁舎を設置します。

市民の皆さんには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

●移転時期 平成25年3月から順次移転作業を行い、平成25年5月上旬までに、すべての移転を完了する予定です。

●移転後の配置

建物名	階	部 署 名	新配置での業務開始予定日
東 館	1 階	財務部課税課、総合窓口センター市民生活課、会計課、指定金融機関(市金庫)	平成 25 年 5 月上旬
	2 階	総務部危機管理課、財務部管財課・財政課、総合窓口センター環境政策課	
	3 階	地域振興部地域振興課・観光交流課・企画調整課、建設部建築住宅課	
	4 階	市長・副市長室、企業誘致課、総務部総務課・秘書広報課、行革推進特別対策本部、記者クラブ	
東 館 (仮設庁舎)	1 階	宿直室(夜間受付)、ミーティングルーム等	平成 25 年 3 月下旬
	2 階	財務部収納課	
三次市生涯学習センター	2 階	産業部農政課・商工振興課、農業委員会事務局	平成 25 年 5 月上旬
三次市防災センター	1 階	建設部土木課・都市整備課、監査事務局	
みよしまちづくりセンター	1 階	選挙管理委員会事務局	
布野支所	2 階	議会事務局	

※この表に表記のない部署については、これまで通りの場所で業務を行います。

問い合わせ先 総務部総務課行政係

☎ (0824) 62-6153 ☎ (0824) 62-6137 ✉ soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

シリーズ 進めます！行財政改革 vol.10

※「協働」…地域の課題解決に向けて、行政と市民が相互にお互いの不足を補い合い、ともに協力して課題解決に向けた取り組みをすること。

三次市の行財政改革では、従来の「主に行政により担われてきた公共」に対し、市民、住民自治組織、NPO、企業などが積極的に公共サービスの提案・提供主体となり、共助の精神によって地域の課題を解決していく公共の考え方を「新しい公共」と定義し、その実現に向けて取り組みを進めます。

「協働」の必要性

従来の公共サービスは困難に

人口減少・少子高齢社会の到来、経済・雇用状況の悪化、市民ニーズの多様化・高度化等の大きな変化に伴い、従来と同様のシステムでは行政サービスを提供し続けることが困難になってきています。

「みんな」で支えあう「新しい公共」

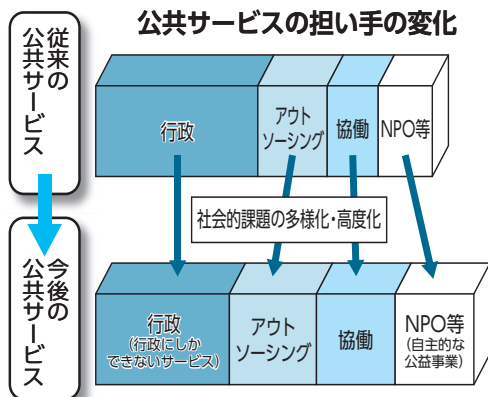
今まで以上に行政をスリム化し、効率的な行財政運営を推進することはもとより、従来の「公共的なことはすべて行政が行うべき」という考え方を変え、市民、住民自治組織、NPO、企業、行政等の市を構成する「みんな」が、適切な役割分担のもとで相互に補完・協力しながら公共サービス全体を支える「新しい公共」の構築を図ることに、より、「選択と集中」による抜本的な改

革を実行していくことが必要です。

多様な主体の参画と知恵の結集

今後、公共サービスの充実には、地域の実情や特性を踏まえ、サービスの提供主体となり得る意欲と能力を備えた、市民、住民自治組織、NPO、企業などの多様な主体の参画と知恵の結集が不可欠となっています。

公共サービスの担い手の変化



※「アウトソーシング」: 行政の業務を事業者等に委託すること。

背景

住民の社会参加の拡大

社会の成熟化とともに、住民に地域の課題解決に参画したい、人や社会に役立ちたいという意識が高まり、従来の自治会等の地縁団体に加え、NPOやボランティア団体などの志や共感でつながった団体で活躍される人が増加しています。

NPO・ボランティア活動団体が提供するサービスへの期待の高まり

行政が提供するサービスは、公平かつ平等に提供されることが必要であるため、画一的な対応となり、個別に迅速な対応ができていくという特徴があります。一方、最近では、NPO等から創造性に富んだサービスや地域に密着した質の高いサービスが提供されていることなどから、NPO等が提供するサービスが認められ、その活躍が期待されています。

住民ニーズの多様化と厳しい財政状況

社会の成熟化とともに住民のニーズが多様化し、介護サービスなどのよう

に公共サービスの範囲も拡大が求められています。しかしながら、国・地方ともに厳しい財政状況であるなど、公共サービスを行政だけで担うことが困難になっています。

関係する市の支援事業等

市では、地域課題の解決、地域活力や雇用の創出など、市民の皆さんが連携や共助により行う先進的・全市的な公益的事業の創造や創業の取り組みを支援しています。

主な事業名

- 「がんばる地域支援事業」 【ソフト事業】
- 「がんばる地域・産業施設整備支援事業」 【ハード事業】
- 「がんばる産業支援事業」 【ソフト事業】
- 「NPO設立支援補助金」

問い合わせ先

総務部行革推進特別対策本部
 ☎(0824) 621-6304
 ☎(0824) 621-6137
 ✉gyoukaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

「オール三次」で観光推進に取り組んでいます

中国横断自動車道 尾道松江線の開通を見据え、戦略的・効果的に観光アクション（活動）を展開していくため、観光協会、商工会議所、商工会、市役所等による官民一体の「オール三次観光推進チーム」を今年度立ち上げました。

現在、みんなが同じ方向を向いてアクションしていくための「オール三次の戦略」として、次の「重点方針」を決定し、関係者で情報共有して取り組みを進めています。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

◆重点方針

ステップ	時 期	照 準	コンセプト
ステップ0	常 時	広島市方面 (最も身近な市場として常に意識)	身近な三次は気分転換にもオススメ (気軽に訪れてもらう)
ステップ1	松江方面開通直後の平成25年夏 (平成25～26年度)	松江・米子方面と石見銀山方面 (松江・米子・出雲・大田・江津など)	三次にまずは来てみんさい (とにかく訪れてもらう)
ステップ2	全線開通直後の平成27年夏 (平成26～27年度)	福山・岡山方面と四国北部方面	三次の食と体験を味わってみんさい (飲食・産品を消費、購入してもらう、刺激になる体験をしてもらう)
ステップ3	中長期～ステップ0・1・2と 重層的に展開	九州・関西・首都圏	三次でゆっくりしんさい (時間を忘れる雰囲気浸ってもらう)

◆メインターゲット

- 子育てを終えて行動の自由度が増えた夫婦
(50歳代～団塊世代)
- 子育て中でわが子に学びの機会を与えたい世代
(30歳代～40歳代の親子)

◆平成27年までの目標

- 年間総観光客数 300万人以上
(平成23年：273万人)
- 一人あたり観光消費額 2,000円以上
(平成23年：1,632円)

三次市観光キャンペーン 実行委員会主催

おもてなし講演会 開催

中国横断自動車道 尾道松江線の北部開通を間近に控えて、地域の観光資源の掘り起しやPR手法、観光のおもてなし等を学ぶための講演会を行います。皆さん、ぜひご来場ください。

- と き 2月7日(木) 14時～
- と ころ 三次ロイヤルホテル
- 講 師 広島県観光アドバイザー
有田 隆司さん(三次市在住)

入場無料



三次市観光キャンペーン

「三次ならではの食」メニュー審査員を募集します

「三次ならではの食」メニュー開発の選考に協力していただく一般審査員を募集します。料理店の皆さんのアイデアが詰まった三次のグルメ誕生の選考会に、あなたも参加してみませんか？

- 対 象 食通な人、食えることが好きな人、三次の食を応援したい人なら、誰でも参加可能
※募集は10人程度。ただし、2月13日(水)の公開審査会に参加できる人に限ります。
- 応募方法 電話連絡の上、住所、名前、連絡先、年齢をお知らせください。
- 応募締切 1月31日(木) ※謝礼等はありません。詳しくは観光交流課にお問い合わせください。

「三次ならではの食」メニュー 公開審査会を行います

見学を希望される方は、事前にご連絡ください。

- と き 2月13日(水) 14時～
- と ころ 十日市コミュニティセンター

三次観光イメージキャラクター
「きりこちゃん」のイラストを使ってみませんか？

「きりこちゃん」のイラストを使って、いろいろなものを作ってみませんか？
例えば、会社のパンフレットに載せたい、お菓子やストラップ、ぬいぐるみを作って売りたい、Tシャツにプリントしたいなど、使い方は自由です。



「きりこちゃん」のイラストを使って、いろいろなものを作ってみませんか？
例えば、会社のパンフレットに載せたい、お菓子やストラップ、ぬいぐるみを作って売りたい、Tシャツにプリントしたいなど、使い方は自由です。

- 使用料 無料
- 申込方法 所定の申請書を提出してください。
- ※使い方は、申請書に必要事項を記入し、申請書を提出してください。詳しくは、観光交流課にお問い合わせください。

問い合わせ先

地域振興部観光交流課観光振興係(三次市観光キャンペーン実行委員会事務局)
☎(0824) 64-0066 ☎(0824) 62-6137 ✉kankou@city.miyoshi.hiroshima.jp

2月23日(土)・24日(日)は 休日窓口サービスを 臨時休止します

毎週土・日曜日は、「休日窓口サービス」として、戸籍謄抄本、住民票、印鑑登録証明書等の発行業務を市民生活課で行っていますが、2月23日(土)・24日(日)は、電算システムの改修のため、休日窓口サービスを行うことができません。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先

総合窓口センター

市民生活課市民窓口係

☎ (0824) 62-6138

FAX (0824) 63-2809

✉ shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

市立三次中央病院に 「CS(ケアサポート)セット」を導入します

市立三次中央病院では、入院患者・ご家族の方へのサービスの向上と、院内外の感染予防を目的として、2月1日から「CS(ケアサポート)セット」を導入します。

このサービスにより、入院中にしかならないものの購入やおむつの持ち運びが少なくなり、ご家族の負担が軽くなります。

※CSセットの利用を希望される方は、入院時にお申し込みが必要です。

CSセットのプラン(日用品等を含む)

Aプラン(介護つき、タオル類) 日額500円

Bプラン(病衣、タオル類) 日額350円

Cプラン(タオル類) 日額280円

※おむつセットも追加して選択できます。



CSセットとは?

病院から入院患者の皆さんに、従来から貸し出しをしていた病衣に加え、タオル、介護つき、ティッシュ、日用品など、入院中に必要となる身のまわりのものをセットにして提供する有料のサービスです。

問い合わせ先

市民病院部病院企画課安全管理係

☎ (0824) 65-0151

FAX (0824) 65-0150

✉ byouinkikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

「錦水園」から生まれた活性炭肥料 「錦炭(きんたん)くん」に愛称決定!

三次市汚泥再
生処理センター
「錦水園」で、
し尿を処理する
過程で出てくる
汚泥を原料として生産する活性炭肥
料の愛称を募集したところ、全国か
ら32件の応募がありました。



活性炭肥料「錦炭くん」
(10kg入り)

審査の結果、愛称(呼称)が「錦炭
くん」に決定しました。

●愛称の決定理由

・錦水園の活性炭であることわかりやすいこと。

・名前が覚えやすいこと。

鉄道線路沿線の支障竹林等の伐採にご協力ください

JR三江線の列車運行に支障となる鉄道線路沿線の倒竹木等を、伐採させていただくことがありますので、ご協力をお願いします。

また、鉄道線路沿線の竹木等が線路内に入り、列車運行に支障となっているところを発見された場合は、「米子施設指令」にご連絡をお願いします。

米子施設指令

☎ (0859) 321-6383

※「米子施設指令」は、鉄道線路・構造物の保守に關わる統制業務を24時間体制で行っており、土日・祝日にも連絡ができます。
※線路内に入ると危険ですので、線路内に入らないでください。



支障例

問い合わせ先

地域振興部地域振興課自治振興係

☎ (0824) 62-6395

FAX (0824) 62-6137

✉ chiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

問い合わせ先

水道局下水道課錦水園

☎ (0824) 63-7962

FAX (0824) 64-0468

✉ gesuidou@city.miyoshi.hiroshima.jp

●肥料の登録番号・登録年月日
・登録番号 生第92942号
・登録年月日 平成24年11月26日

●肥料の配布方法

「錦水園」まで取りに来てもらえる方に、無料でお渡しします。

※ただし、数量に限りがあり、すぐにお渡しできない場合がありますので、予めご了承ください。

平成25・26年度

物品購入、修繕および役務の提供等業務
入札参加資格審査の申請を受け付けます

市が、平成25・26年度に発注する物品購入、修繕および役務の提供等業務委託（建設工事は除く）の競争入札に参加するには、「入札参加資格」の審査を受ける必要があります。

平成25・26年度の入札参加資格を希望される方は、申請手続きをお願いします。

※手続きの概要については、市ホームページをご覧ください。

●申請期間

市外業者（市内に本社がない業者）
1月15日（火）～2月1日（金）

市内業者（市内に本社がある業者）
2月4日（月）～22日（金）

●受付時間 9時～12時、13時～16時

12月31日から

特定（産業別）最低賃金額が改正されました

改正されたのは、製鉄業等7業種の最低賃金です。

広島県特定（産業別） 最低賃金が適用される業種		時間額	発効 年月日
製鉄業、鋳物等製造業		834円	平成24年12月31日
金属製品製造業		802円	
はん用機械器具等製造業		809円	
電子部品、電気機械器具等製造業		769円	
自動車・同附属品製造業		790円	
造船業		831円	
自動車小売業		787円	
各種商品小売業		770円	改正なし

※適用される業種の詳細、除外される業務等、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

広島労働局賃金室
☎ (082) 221-9244
三次労働基準監督署
☎ (0824) 62-2104

●提出書類 入札参加資格審査申請書・添付書類

※提出に必要な様式は、市ホームページからダウンロードできます。

●提出先

財政課契約係（市役所東館2階）

※申請書類は持参のみ受け付けます（郵送不可）。

●有効期間

資格認定の日～平成26年度末日

※ただし、平成27年度においても、その年度における資格が認定される日までは有効とします。

提出・問い合わせ先

財務部財政課契約係

☎ (0824) 62-6141

☎ (0824) 62-6235

✉ zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp

宝くじコミュニティ助成事業

「宝くじ」は地域の振興に役立っています

財団法人自治総合センターは、地域文化の振興や地域コミュニティの健全な発展を目的として助成活動を行っています。平成24年度には、一般コミュニティ助成事業に3地区が採択され、宝くじの助成金によりコミュニティ備品が整備されました。



No.	団体名	整備された備品	助成額
1	青少年育成三次市民会議	ドームテント、イベントテントほか	250万円
2	三和町自治連合会	オールアルミステージ	250万円
3	有原町内会	神輿、法被	250万円



「宝くじ」は、収益金を地域に還元し、コミュニティの振興などを通じて、社会貢献に役立てられています。

問い合わせ先 地域振興部地域振興課自治振興係

☎ (0824) 62-6395 ☎ (0824) 63-6137 ✉ chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

固定資産税(償却資産)の申告をお願いします

●償却資産の申告とは？

法人や個人で、工場や商店、不動産貸付業などの事業を営んでいる場合、所有している事業用資産（構築物・機械・器具・備品など）には、償却資産として固定資産税がかかります。

このような償却資産を所有している方は、地方税法383条の規定により、申告が必要となります。平成25年1月1日現在、三次市内に所有する資産について、申告書を作成の上、提出してください。

●償却資産の種類・例

償却資産の種類			償却資産の例
1	構築物	構築物	舗装路面、フェンス、門、外構工事、看板など
		建物附属設備	受変電設備、予備電源設備、賃貸人による内装・内部造作など
2	機械および装置		各種製造設備等の機械および装置、建設機械など
3	船舶		ボート、釣船など
4	航空機		飛行機、ヘリコプターなど
5	車両および運搬具		フォークリフト等の大型特殊自動車、台車など
6	工具、器具および備品		パソコン、医療機器、測定工具、理容・美容機器、ついで、陳列ケース、ルームエアコン、応接セットなど

●提出締切 平成25年1月31日(木) ※償却資産の申告に必要な書類等をお持ちでない方はご連絡ください。

提出・問い合わせ先 財務部課税課資産税係 ☎728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6124 FAX(0824) 62-6345 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

軽自動車税の課税対象となる 小型特殊自動車(農耕作業用含む)の申告をお願いします

小型特殊自動車には、乗用装置のあるトラクター、コンバイン、田植機などの農耕作業用自動車や、フォーク・リフト、ショベル・ローダなどのその他の特殊自動車があり、いずれも軽自動車税の課税対象となります。また、公道を走行しない(工場内や田畑でしか使用しない)、現在使用していないという状況でも、車両を所有していれば課税されます。

該当する車両を取得した人(法人)、または現在未申告の車両を所有している人(法人)は、速やかに軽自動車税の申告手続きをして、標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

※軽自動車税は、事業用に使用する分に限り、事業(農業)所得の申告時に必要経費(租税公課)として算入できます。
※車両を買い替えた時は、ナンバーも変える必要があります。前の車両のナンバープレートを返納し、廃車(譲渡)手続きをするとともに、新しい車両の登録手続きをしてください。

※乗用装置のない農耕用車両や大型特殊自動車と異なり、**軽自動車税が課税される小型特殊自動車は、固定資産税が課税される償却資産の対象外となります。**

軽自動車税の課税対象となる小型特殊自動車			
区 分		農耕作業用	その他の特殊自動車
自動車の 大きさ	長さ	制限なし	4.70m以下
	幅	制限なし	1.70m以下
	高さ	制限なし	2.80m以下
最高速度		時速 35km未満	時速 15km以下
総排気量		制限なし	制限なし
構 造		農耕トラクタ、農業用薬剤散布車、刈取脱穀作業車(コンバイン)、田植機および国土交通大臣の指定する特殊な構造を有する農耕作業用自動車 ※農耕作業を行う能力と乗用装置を兼ね備えたもの	ショベル・ローダ、タイヤ・ローラ、ロード・ローラ、グレーダ、ロード・スタビライザ、スクレーパ、ロータリ除雪自動車、アスファルト・フィニッシャ、タイヤ・ドーザ、モータ・スライパ、ダンバ、ホイール・ハンマ、ホイール・ブレーカ、フォーク・リフト、フォーク・ローダ、ホイール・クレーン、ストラドル・キャリア、ターレット式構内運搬自動車、自動車の車台が屈折して操向する構造の自動車、国土交通大臣の指定する構造のカタピラを有する自動車、国土交通大臣の指定する特殊な構造を有する自動車
年 税 額		1,600 円	4,700 円

問い合わせ先 財務部課税課市民税係

☎(0824) 62-6122 FAX(0824) 62-6345 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

市民税・県民税(住民税)の申告相談を行います

市民税・県民税の申告は、平成25年度の市民税・県民税や国民健康保険税などの算定根拠になるもので、所得等がない方でも申告が必要です。

●申告相談期間

2月18日(月)～3月15日(金)
※詳しい日程等は、「広報みよし」1月号と合わせて配布した日程表でご確認ください。

「農業所得を申告される方は…」
「広報みよし」1月号と合わせて配布した「農業所得収支計算月別集計表」にあらかじめ記入し、申告相談会場に持参してください。
農業所得の計算方法等でご不明な点がある場合は、必ず事前に相談してください。

問い合わせ先 財務部課税課市民税係

☎(0824) 62-6122 FAX(0824) 62-6345

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次税務署からのお知らせ

e-Taxならこんないいこと



①最高3,000円の税額控除

※平成19～24年分の確定申告書で、いずれか1回控除できます。

②添付書類の提出を省略

医療費の領収書などの提出または提示を省略することができます。

※申告期限から5年間、税務署から提出または提示を求められることがあります。

③還付金がスピーディー

e-Taxで提出された還付申告書は、3週間程度で処理されます。

e-Taxのご利用に当たっては事前に準備が必要です

●電子証明書の取得

住民票のある市役所等の窓口で発行する「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書の取得が必要です。

●ICカードリーダーライタの購入

利用する電子証明書の仕様に合ったものをご確認の上、家電量販店等でお求めください。

詳しい情報は
e-Taxホームページへ

イータックス

シリーズ vol.3

税申告における医療費控除

●医療費控除の申告の際は…

- ・領収書は、人ごとに支払額を合計し、申告会場に持参してください。
- ・保険契約に基づく入院給付金や医療保険金、高額療養費など、実際に支払った医療費に対する補てんを受けた場合は、その金額が分かるようにしておいてください。
- ・実際に支払った医療費が控除対象となるかどうかの判断が難しい場合は、受診した医療機関に問い合わせていただくか、領収書を保管し、申告時にご相談ください。

●一般的な医療費控除の対象の○×判定

項目	原則	摘要
寝たきりの人のおむつ代	○	寝たきりの人のおむつ代は、医療費控除の対象となります。 ※ただし、傷病によって、おおむね6カ月以上にわたって寝たきり状態で、医師の治療を受けている人のおむつ代に限ります。 ※申告の際には、おむつ代の領収書と医療機関が作成・交付した「おむつ使用証明書」が必要です。
分娩費用・流産による入院費用	○	出産のための分娩・入院費用や流産による入院費用は、医療費控除の対象となります。
通院のための電車・バスの利用料金	○	通院のため電車とバスを利用している場合の利用料金は、医療費控除の対象となります。
通院のためのタクシー代	○	近所に電車の駅やバス停がないため、やむを得ず利用したタクシー代は、医療費控除の対象となります。 ※病状等からみて歩行が困難な場合や、電車・バス等の利用ができない場合に限ります。
医療費の支払者の判定	○	夫が共働きの妻の医療費を支払った場合の医療費は、夫の医療費控除の対象とすることもできます。 ※生計を一にする親族のために支払った医療費であれば対象になります。

問い合わせ先 財務部課税課市民税係

☎(0824) 62-6122 FAX(0824) 62-6345 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

個人市民税・県民税

財務部課税課市民税係 ☎ (0824) 62-6122 ☎ (0824) 62-6345 ✉ kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

課税される方、課税されない方の要件は？



●課税される方…

1月1日現在、三次市に住所のある方

●課税されない方…

1月1日現在に、次のいずれかの要件を満たす方

- ①生活保護法による生活扶助を受けている方
- ②障害者、未成年者、寡婦または寡夫で前年の合計所得金額が125万円以下の方

※一定の所得金額以下の方についても、所得割額や均等割額が課税されない場合があります。

税額はどのようにして決まるの？



市民税・県民税は、市町村が税額を計算し、これを納税者に通知して納税していただく仕組みになっています。

市町村が適正に課税を行うため、納税者が1月1日現在に住

所のある市町村に対し、市民税・県民税の申告書を提出することとなっています。

ただし、所得税の確定申告をした方や、勤務先などから市町村に給与か公的年金等の支払報告書が提出されている場合は必要ありません。

※各報告書の提出がない場合や各報告書に記載されていない医療費控除などの控除を受けようとする方は、申告書の提出が必要です。
※所得がない場合でも、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、保育料などの算定やこれらの税(料)の軽減を受けるためには、申告が必要です。

所得割額と均等割額の違いは？



市民税・県民税には、所得に対してかかるもの(「所得割額」と、所得に関係なく広く均等にかかるもの(「均等割額」)があります。

●所得割額

前年1年間(前年の1月～12月まで)の所得に応じて課税されるもので、所得割額の税率は、市民税6%、県民税4%の合計10%です。

●均等割額

市町村の提供する行政サービスとそれを受ける市民との応益関係により、所得に関係なく、広く均等に一定の税額で課税されるもので、均等割額の税額は、市民税3,000円/年、県民税1,500円/年(ひろしまの森づくり県民税500円含む)の合計4,500円/年です。

※これらの税率・税額は、平成24年度のものです。

どのようにして納税するの？

次の2種類の方法があります。

●普通徴収

自ら納付書、口座振替、クレジットなどにより納付する方法

●特別徴収

給与や年金から差し引かれて三次市に納入される方法



広告

住友不動産の“新築そっくりさん”



古民家に新たな息吹、 美しき再生。

建設業登録 国土交通大臣許可 (特-22) 第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011
東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525
FAX082-423-1751

フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。
 0120-356-218

■ホームページからも資料の請求ができます。

新築そっくりさん

で 検索

<http://www.sokkuri3.com/>



そっくりさんの
ブログさん
<http://sok3noblog3.com/>
配信スタート!!

※広島県・山口県内の「新築そっくりさん」情報も
ブログで配信します。最新情報、施工の工程、
そっくりさんの秘密などお楽しみに!!



第4回(仮称)三次市民ホール建設 設計説明会

を開催します

説明者 あおき じゅん 青木 淳さん(仮称) 三次市民ホール設計者

■ 2月9日(土) 13時30分～

■ 三次市文化会館 2階 大会議室

「地上から5m持ちあげる」

「大回廊を設ける」

「空間を使いきる」

三つのコンセプトを掲げる(仮称)三次市民ホール。
実施設計が完了しましたので、説明会を開催します。
皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。



©筒井義昭

青木淳(あおき・じゅん)プロフィール

1956年 横浜生まれ
1982年 東京大学工学部建築学修士課程修了
1983-1990年 磯崎新アトリエ勤務
1991年 青木淳建築計画事務所設立
主な作品に、青森県立美術館、洞博物館、遊水館、雪の
まみらい館、ルイ・ヴィトン表参道など。
文部科学大臣芸術選奨新人賞、日本建築学会賞、吉岡賞
など受賞。
主な著書に、「原っぱと遊園地」、「原っぱと遊園地2」、
「JUN AOKI COMPLETE WORKS1:1991-2004」、
「JUN AOKI COMPLETE WORKS2: AOMORI
MUSEUM OF ART」など。
<http://www.aokijun.com/>

【説明会についての問い合わせ先】 地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824) 62-6115 FAX(0824) 62-6137 ✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

【建設工事についての問い合わせ先】 建設部建築住宅課建築指導係

☎(0824) 62-6385 FAX(0824) 62-6166 ✉kenchikujutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

【管理運営についての問い合わせ先】 教育委員会社会教育課文化スポーツ係

☎(0824) 62-6191 FAX(0824) 64-0067 ✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp

大切な地域のリーダーさん

前回は、「やってもらおう」より
「自分でやる」話でした。

地域にすぐに補助事業を口にする
行政依存型のリーダーさんがい
るところでは、地域全体のやる気、
創意工夫、連帯感が封印され、い
つまでたっても「やってもらおう」
から卒業できません。

これに対して、「自分でやる」気
のリーダーさんがいる地域では、
自分たちがいったい何をやるべき
か、みんなで勉強し始めますよね。
「自分でやる」ことの特徴は、視
察した人たちが、「これならでき
そう」って気持ちになり、あちこ
ちで「自分でやり始める」こと
です。

島根県(みまね)の美郷町(みさと)吾郷地区(あづま)をモデ
ルに、広島県でも、大規模農家も
家庭菜園だけの住民も、みんなが
サルを追い払い、放任果樹を伐採
するなど、地域のリーダーさんが

率先して市の職員に混じって勉強
会に出たり、共同作業で汗を流す
地域も増えてきました。

一方で、そういう地域を紹介さ
れては面子にかかわるという困つ
た役所もあります。まずは、お役
所自身、余程の意識改革が必要
なところかな。

さて、いよいよ次回からは、「餌
付けをやめて、獣が見向きもしな
い集落を作るには、この順序しか
ない」ってお話で
す。

問い合わせ先

産業部農政課農林振興係

☎(0824) 62-6163

FAX(0824) 64-0172

✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp



獣害対策

vol.6



このコーナーでは、
農作物野生鳥獣害対策
アドバイザーの
井上雅央(みづの)さんによ
り、獣害対策につい
て、わかりやすく解
説していただきます。
※井上雅央さんの詳し
いプロフィールは、
「広報みよし」8月
号をご覧ください。



19人の子ども議員が市政を問う

「2012三次こども市議会」が開催されました

11月17日(土)、三次市議会議場で、三次青年会議所の主催により「2012三次こども市議会」が開催されました。

前年に続いて2回目の開催となる今回は、市内12の小学校から6年生19人が参加しました。大人とは違った視点で、公園の整備や通学路の安全対策、ブッポウソウの保護など、様々な質問が行われ、増田市長や市の幹部の答弁を真剣な面持ちで受けていました。

※この様子は、通常の市議会と同様に、ケーブルテレビで生中継されました。

参加児童名

(敬称略)

くまもと 熊本 圭吾(三次小)	よしおか かくと 吉岡 郭斗(青河小)
なかしま 中島 翔子(十日市小)	いとう そうま 伊藤 蒼馬(君田小)
くまがい 熊谷 昌己(十日市小)	くまかわ きな 上川由生菜(作木小)
たかた 高田 祐希(十日市小)	ほのか 桑名 穂佳(作木小)
はしもと 橋本 海斗(十日市小)	とのお りょう 殿納 遼生(吉舎小)
たけはら 竹原 望(八次小)	むねやま かえで 宗山 楓(三良坂小)
あらき かずは 荒木 和葉(酒河小)	きりお あいり 桐尾 愛里(灰塚小)
かわもと 川本 涼介(酒河小)	ひの つぐみ 日野 亜美(仁賀小)
たにくち 谷口 知香(酒河小)	としい なこ 土井菜々子(三和小)
えぐさ 江草 陵太(青河小)	



参加児童全員での記念撮影



安田小学校が

田園自然再生活動コンクール 「子どもと生きものの賞」を受賞!

安田小学校では、ダルマガエルの生息地の保全・再生活動を推進するため、小学生がガイドとなり安田の自然環境について地域住民に説明する「安田子ども自然ガイド」や、ダルマガエルの生息する水田での水稻の有機栽培、小学生を対象としたダルマガエル観察会等の環境教育に、地域とともに取り組んでいます。

11月10日(土)、こうした取り組みが高く評価され、平成24年度田園自然再生活動コンクール「子どもと生きものの賞」を受賞しました。

※「田園自然再生活動コンクール」は、農村地域で農業者や地域の方々などが協力して取り組んでいる「田園自然再生活動」の中から優良団体を表彰。今年度は、全国で7団体が受賞。
(主催 社団法人地域環境資源センター、後援 農林水産省・環境省ほか)



11月20日横山校長が増田市長に受賞報告



30年以上続くチャリティ野球大会の取り組みが評価され 三次ヤング野球クラブが善行表彰を受賞!

11月17日(土)、明治神宮(東京都渋谷区)で行われた(社)日本善行会の秋季善行表彰で、「三次ヤング野球クラブ」が表彰を受けられました。

同クラブは、昭和56(1981)年から、毎年、県北のチームを集めて野球大会を開催し、会場で選手や家族の皆さんでバザーを開店し、収益の一部を社会福祉協議会などに寄付されています。平成24年で32回目を迎えたこうした地道な取り組みが評価され、今回の受賞に至ったものです。

12月3日(月)には、チームを代表して監督の森勇治さんと助監督の金本実さんが市役所を来訪され、増田市長に受賞の喜びを報告されました。



左から金本さん、増田市長、森さん



中高生が英語で自分の思いを発表し合う

2012スピーチ交流会が開催されました

11月24日(土)、みよしまちづくりセンターで、(財)三次国際交流協会の主催により、「スピーチ交流会 ～ Speech Exchange Meeting 2012」が開催され、市内の中学生22人と高校生3人が参加されました。

中学生は「私の宝物 ～ My Treasure ～」をテーマに、高校生は「10年後の自分への手紙 ～ A Letter from Myself, Ten Years from Now ～」をテーマに、担当教員や保護者の皆さんが見守る中、一人ずつ英語でスピーチを行いました。4人の審査員によって審査が行われ、次の皆さんが受賞されました。

中学生の部	(財)三次国際交流協会理事長賞 服部 美沙(八次中3年)
	三次市長賞 深水 文乃(川地中2年)
	三次市教育委員会教育長賞 美之口 真希(塩町中3年)
	(財)広島国際文化財団理事長賞 大田 千乃(布野中3年)
高校生の部	(財)三次国際交流協会理事長賞 山田 奈保(三次高校1年)



参加者全員での記念撮影



「三次ピオーネ」が全国の舞台に 「第42回日本農業賞」の広島県代表に決定！

「日本農業賞」は、全国農業協同組合中央会やNHKが主催して、農業経営や技術の改革と発展に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業者を表彰するものです。今年度、「三次ピオーネ生産組合」の長年にわたる取り組みが評価され、個別経営の部で広島県代表に決定し、昨年12月13日(木)の「第42回日本農業賞広島県代表表彰式」で表彰されました。

※「第42回日本農業賞大賞」の発表は、2月頃の予定です。



広島県代表の表彰を受ける
西田組長(中央)・片山総務部長(左)



歴史ある「赤穂義士祭」で観光PRを行いました

12月14日(金)、兵庫県赤穂市で開催された「第109回赤穂義士祭」において、三次市の観光PRを行いました。

三次市からは、「忠臣蔵交流物産市」に三次市のブースを出店して特産品の販売を行ったほか、「きんさいエイド三次」の角佛さんと「きりこちゃん」が三次市の魅力アピールしました。

当日は、忠臣蔵パレードのほか、義士にまつわる様々な催しが市内各所で繰り広げられ、約6万人の観衆でにぎわいました。



赤穂観光マスコットキャラクター
「陣たくん」との共演によるステージPR



長年にわたる功績が認められ 花ノ本寿次さんが 広島県地域文化功労者表彰を受賞

日本舞踊花ノ本流の中心的存在として活躍されている、三次市在住の花ノ本寿次（本名：福原百合子）さんが、平成24年度広島県地域文化功労者表彰を受賞されました。

今回の受賞は、長年にわたる、県北地域の舞踊の普及や文化振興に、多大な貢献をされてきた功績が認められたものです。

12月4日（火）に広島県庁で表彰式が行われ、12月27日（木）には市役所で、増田市長に受賞の喜びを報告されました。



花ノ本さん（左）



障害者福祉に尽力された村井さん（下川立町） 援護事業に尽力された山田さん（高杉町） 厚生労働大臣表彰ダブル受賞！

村井憲治さんは、長年、三次市身体障害者連合会の会長として、障害者福祉に尽力されてきた功績が認められ、12月6日（木）に厚生労働大臣表彰を受けられました。また、山田 正さんは、広島県遺族会理事や三次市遺族会連合会副会長などに就任され、長年にわたり援護事業に尽力された功績が認められ、12月11日（火）に同じく厚生労働大臣表彰を受けられました。



村井さん（中央）



山田さん（右から2番目）



日本一のサッカーを学んだ！ 「夢スポーツ応援教室」開催

12月23日（日・祝）、みよし運動公園で、今季Jリーグチャンピオンに輝いたサンフレッチェ広島のスクールコーチによる「夢スポーツ応援教室」が開催されました。（主催「ひろしま子ども夢スポーツ応援事業実行委員会」）

この教室では、市内のスポーツ少年団でサッカーに取り組んでいる小学校5・6年生68人に、サッカーの基本技術から、やや難易度の高い技術まで、ゲーム形式を取り入れた練習で楽しく教えていただきました。また、質問コーナーでは、さらにサッカーが上達するためのアドバイスのほか、夢や目標を持つことの大切さなどについて話をしてくださいました。

最後に、コーチと一緒に写真撮影して「夢ノート」をもらい、参加した子どもたちは、さらにやる気が出てきているようでした。



自己紹介をされるコーチの皆さん



基本練習の説明の様子

子育て 応援隊



麻しん風しん混合ワクチン予防接種はお済みですか？

麻しん（はしか）は、脳炎や肺炎など重症合併症を引き起こす危険性が高い病気です。

2期・3期・4期の対象者の方には、平成24年4月に接種券をお送りしています。接種がまだお済みでない方は、できるだけ早く接種されることをお勧めします。

●接種対象

- 1期 1歳～2歳未満の方
- 2期 小学校就学前の1年間（年長児）の方
- 3期 中学校1年生の年齢に相当する方（平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ）

4期

高校3年生の年齢に相当する方（平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ）

2期・3期・4期については、平成25年3月31日までに接種を済ませてください。

※接種費用は無料ですが、対象年齢を過ぎると有料になります。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課母子保健係
☎(0824) 62-6257
FAX(0824) 62-6382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成25年度 放課後児童クラブ 入会の受け付けを行っています

平成25年4月から「放課後児童クラブ」への入会を希望される方の申し込みを、次のとおり受け付けています。

- 申込期間 1月7日（月）～21日（月）
8時30分～17時15分 ※土日・祝日を除く
- 場 所 育児支援課・各支所

集中受付日

1月11日（金）19時まで受付窓口を延長
1月12日（土）8時30分～17時15分

場 所

育児支援課のみ（三次市福祉保健センター3階）

※詳しくは、「広報みよし」12月号をご覧ください。

問い合わせ先 子育て支援部育児支援課育児支援係

☎(0824) 62-6148 FAX(0824) 62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

家庭倫理の会三次市主催 第3回 子育てセミナー開催

子育てに自信が持てず、何となく不安を抱えたお父さん、お母さん。子どもの本質、親の在り方を学んでみませんか？安心と確信を持てるよう、親子ともに成長していきましょう！

乳幼児・小学生・中学生・高校生を持つお母さん、お父さん、お気軽に参加してみてください。

- と き 2月3日（日）10時～11時30分
- と ころ 十日市コミュニティセンター2階 講座室
- 講 師 倫理研究所生涯局
選抜参事 松島慶子さん（日本家庭教育学会会員）
- 参加費 300円
- 後 援 三次市教育委員会、庄原市教育委員会

問い合わせ先 家庭倫理の会 三次市

☎090-9063-2353（中村）

行事名	と き	と ころ	対 象	内容など	申し込み・問い合わせ先
パパママ スクール	1月20日（日） 13:30～15:30	三次市福祉保健 センター3階	おおむね妊娠5 カ月以降の妊婦 さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を 対象に、パパママスクール（マタニティ クラス）を開催します。 ・申込締切 1月17日（木）	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
子育て相談	1月22日（火） 9:30～11:00		乳幼児と その保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育 児のことなどお気軽にご相談ください。	
離乳食講座	2月8日（金） 13:30～15:30	三次市生涯学習 センター3階 調理実習室	6カ月頃～18カ 月頃までの乳児 を子育て中の保 護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽 しく交流しましょう！ 10人で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお 知らせください。 ・申込締切 2月4日（月）	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	2月18日（月） 10:00～11:30	吉舎保健 センター	5カ月頃～18カ 月頃までの乳児 を子育て中の保 護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽 しく交流しましょう！ 10人で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお 知らせください。 ・申込締切 2月12日（火）	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp 吉舎支所 ☎(0824) 43-3111 甲奴支所 ☎(0847) 67-2121 三良坂支所 ☎(0824) 44-3111
MANMA講座で キッチン・イン！	3回連続講座 ①2月19日（火） ②3月 5日（火） ③3月19日（火） 10:00～13:30	八次コミュニティ センター	市内在住で 子育て中の方 お子さん 同伴可	子どもを抱っこして、おんぶしてキッチン に入ります！簡単野菜料理もどんだん マスターして、生活習慣病をシャットアウト！家族みんなにやさしい・うれしい料理 講座です。 参加費：各回、大人300円（子どもは無料） 定員は15人です。 ・申込締切 2月12日（火）	福祉保健部健康推進課健康食育推進係 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

公立保育所の規模適正化に関する答申がありました

「三次市保育所規模適正化検討委員会」では、市から公立保育所の規模適正化等についての諮問を受け、6月から計5回の検討委員会開催を経て、答申をまとめられました。

11月9日(金)、塚村委員長から増田市長に答申書が提出されました。市では、この答申を踏まえて、今後の公立保育所のあり方についての方針を検討していきます。



答申の主な内容

公立保育所の規模適正化

年齢別クラスによる 集団保育	子どもの育ちの観点から、集団保育の必要性を考える。
適正規模・配置の 考え方	①入所児童数は、集団保育が必要な3歳以上を対象とする。 ②集団保育は、1クラス10人以上が望ましい。 ③小学校区を保育所配置の基本とする。
規模適正化の 判断基準	以下の基準を満たさない場合、規模適正化に着手する。 <u>基準：1クラス10人以上を確保</u> ※ただし、第1段階として、現状で概ね20人以上の児童数、かつ今後2年以上概ね20人以上の保育需要が見込めること。
規模適正化の進め方	①近隣に代替保育所があり、児童の受け入れ先の確保が可能である。 ②代替先保育所への通所条件等によって大きな支障を生じる場合、市が対応を図る。 ③休廃止に際して、保護者や地域の理解と不安の払拭を図る。

多様なサービスの充実

- 3歳未満児保育の充実を図る。
- 保育所での自園調理場の整備と自園給食の実施を行う。
- 保育士の適正配置を行う。

民営化の推進

- 民間活力の導入で多様かつ柔軟な保育サービスを提供する。
- 民営化に移行する公立保育所の保育士等を他の公立保育所へ再配置を図る。
- 民営化のガイドライン等を定め、保護者の不安の解消と円滑な実施に心がける。

問い合わせ先

子育て支援部保育課保育係

☎(0824) 62-6147 ☎(0824) 62-6300 ✉hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

おしゃべりクラスを開催します

子育ての情報交換を通して
親同士の輪を広げてみませんか？

- と き 1月24日(木)、2月1日(金)・8日(金)
10時～11時30分
- ところ 三次市福祉保健センター3階
多目的室
- 対 象 市内在住の生後2～7カ月の乳児と
その保護者
- 内 容 ふれあい遊び、手遊び、情報交換
など
- スタッフ 保育士
- 申し込み・問い合わせ先
酒屋地域子育て支援センター「ぽよぽよ」
☎・☎(0824) 63-2261

広告

平成25年度 新入園児募集

入園願書受付中

- ・キリスト教の精神に基づく心の豊かさ
 - ・モンテッソーリ教育 ・自立した子ども
- 通園 バス・給食・6時30分まで延長保育あり。



学校法人 広島信望愛学園
三次清心幼稚園

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824) 62-3505
<http://www.hiroshima-shinbouai.ed.jp/miyoshi/>



「ふるさとランチ」メニュー

6/19・10/19・1/19は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは、栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。

三和共同調理場メニュー

- 黒豆ごはん(黒豆を煮て、煮汁と黒豆をいっしょに米と炊く)
- れんこんバーグ
- 豆腐汁(豆腐、たまねぎ、えのきだけ、かまぼこ、ねぎ、わかめを使ったしょうゆ味の汁)
- 小松菜のおかか和え(小松菜、にんじんをかつお節と調味料で和える)
- 牛乳



れんこんバーグの作り方

■材料(4人分)

牛ミンチ	80g	卵	1個
豚ミンチ	80g	牛乳	20ml
干しひじき	2g	粉チーズ	4g
れんこん	60g	こしょう	少々
たまねぎ	60g	ナツメグ	少々
にんじん	12g	パン粉	20g
おから	20g		

■作り方

- ①ひじきは戻して水気を絞っておく。
- ②れんこんは、歯ごたえが残るように小さめのザク切りにする。
- ③たまねぎ、にんじんはみじん切りにする。
- ④ボウルに、牛・豚ミンチ、①、②、③とおから、④を入れよく混ぜる。
- ⑤4等分にし、丸めて焼く。
- ⑥焼けたら、ソースをかけてでき上がり。

※れんこんのシャキシャキした歯ごたえを残しておくのがポイントです。

ソースの作り方：ウスターソース(大さじ1) ケチャップ(大さじ2) 赤ワイン(少々) 砂糖(大さじ1) を煮立てます。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎(0824) 62-6232

FAX(0824) 62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

2月の献血

400ml献血へのご協力をお願いします。

と き
2月21日(木) 11:30 ~ 15:00
と ころ (問い合わせ先)
市立三次中央病院 病院企画課 安全管理係 ☎0824-65-0101 ✉byouinkikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

※その他の移動献血の予定は、市ホームページ(「暮らしのガイド」の「健康」内)をご覧ください。

献血後の体調にご注意ください！

献血後は、水分の補給と休憩(10分以上)をとってください。また、緊張感の強い場合やその日の体調によっては、採血に伴い気分が悪くなったり、めまいが起きたりすることがあります。乗り物を運転される場合は、その前に十分な休憩(30分以上)をおとりください。

1月~2月「私たちの献血」キャンペーン実施中！

献血者が減少する冬の輸血用血液を確保するため、また医療機関へ安定的に血液製剤を供給するために、国や県、日本赤十字社では、1月から2月の2カ月間「私たちの献血」キャンペーンを行っています。

20歳を中心とする若い方々をはじめ、皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ先

福祉保健部健康推進課地域医療係

☎(0824) 65-11294

FAX(0824) 62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

健康相談等のお知らせ(広島県北部保健所)

相 談	と き	と ころ	そ の 他	申し込み・問い合わせ先
心の健康相談	1月22日(火) 2月19日(火) 受付時間 13:00 ~ 14:00	広島県北部保健所 相談室 (広島県三次庁舎 第3庁舎3階)	対 象：ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ：精神科医師・保健師	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所 保健課保健対策係 ☎(0824) 63-5181(代) (内線3342、3343)
エイズ検査・相談	2月13日(水) 受付時間 13:00 ~ 14:30	三次市十日市東 四丁目6番1号	検査は無料・匿名で受けられます。 結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	✉(0824) 63-5190 ※電話をお使いになれない場合は FAXでお申し込みください。



いきいき*ともえ*プロジェクト

Ikiiki Tomoe Project

シリーズ 32

このプロジェクトは、市民の皆さん一人ひとりが、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組むためのプロジェクトです。

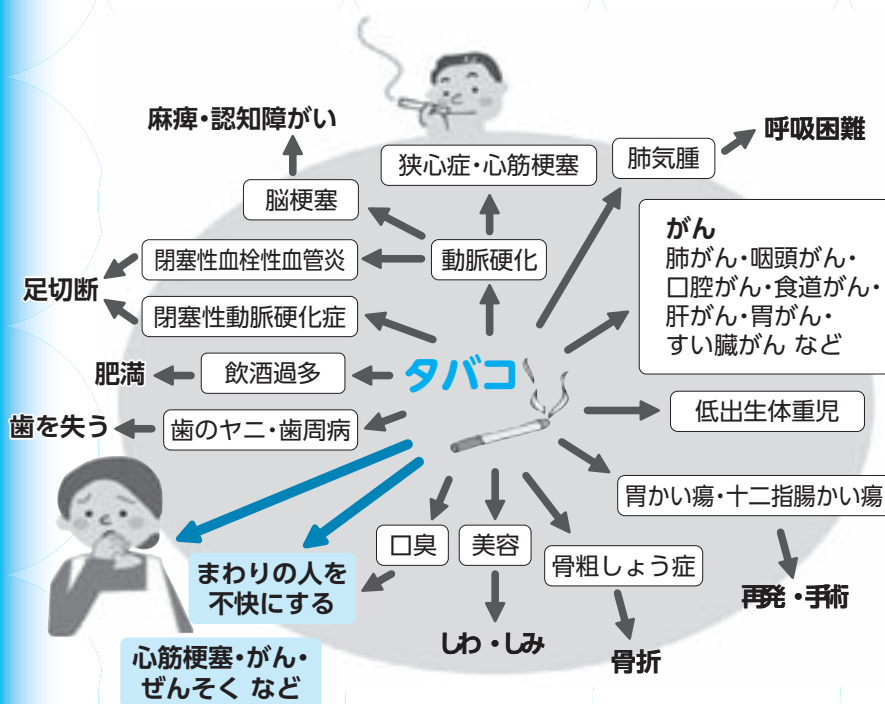


今月の
テーマ



タバコとお酒のあれこれ

こんなに怖いタバコの害



今からでも間に合います！ 禁煙外来のご案内

自己努力ではどうしても禁煙できなかった方や禁煙したいと思われる方には、市内にも健康保険で禁煙治療が受けられる医療機関が多数あります。

禁煙することで、いろいろな病気の危険度が低くなり、医療費の出費も抑えられます。

詳しくは、健康推進課または各支所へお問い合わせください。

お酒は、適量を守れば「百薬の長」。ただし飲み方によっては胃にも肝臓にも負担をかけ多くの生活習慣病の原因にもなります。



お酒はストレス解消の友というけれど... お酒の上手な飲み方、付き合い方



適正飲酒の10カ条

1. 談笑し 楽しく飲むのが基本です
2. 食べながら 適量範囲でゆっくりと (日本酒なら1合程度まで)
3. 強い酒 薄めて飲むのがオススメです
4. つくろうよ 週に二日は休肝日
5. やめようよ きりなく長い 飲み続け
6. 許さない 他人(ひと)への無理強い・イッキ飲み
7. アルコール 薬と一緒に危険です
8. 飲まないで 妊娠中と授乳期は
9. 飲酒後の運動・入浴 要注意
10. 肝臓など 定期検査を忘れずに

(出典：公益社団法人 アルコール健康医学協会)

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課

☎ (0824) 62-6232

FAX (0824) 62-6382

✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター市民生活課

☎ (0824) 62-6134

FAX (0824) 63-2809

✉ shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



65歳以上の方の介護保険料の段階は 世帯の住民税課税状況等によって決まります

介護保険料の段階（※下表参照）は、本人や世帯員の住民税の課税状況や、本人の所得額等により決まる仕組みになっています。本人が住民税課税であれば、8段階中の上位の第7段階または第8段階に決定されることになります。

また、本人が住民税非課税であっても、世帯員の住民税の課税状況や、本人の所得額等により、第1段階から第6段階に決定されることになります。

住民税は、同じ所得金額であっても、障害者や寡婦または寡夫等の方で、前年の合計所得金額が一定額以下である場合や、扶養親族の数により、住民税額の算定に影響することがあります。

2月18日（月）から市民税・県民税（住民税）の申告相談受付が始まります。所得税がかからない場合でも、住民税の申告をしていないと、介護保険料で上位の段階に決定となることがありますので、住民税の申告をされることをお勧めします。

※住民税の申告相談については、財務部課税課（☎0824-62-6122）にお問い合わせください。

65歳以上の人（第1号被保険者）の介護保険料

保 険 料 段 階				年 額
第1段階	- 世帯全員が市町村民税非課税で、老齢福祉年金を受けている方 - 生活保護を受けている方			34,504 円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で	前年の合計所得金額 ＋ 課税年金収入額が	80万円以下の方	34,504 円
第3段階			80万円を超え 120万円以下の方	48,306 円
第4段階			120万円を超える方	51,756 円
第5段階	世帯の誰かに市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で	前年の合計所得金額 ＋ 課税年金収入額が	80万円以下の方	65,558 円
第6段階			80万円を超える方	69,008 円
第7段階	本人が市町村民税課税で	前年の合計所得金額が	200万円未満の方	89,711 円
第8段階			200万円以上の方	110,413 円

問い合わせ先 福祉保健部高齢者福祉課介護保険係

☎ (0824) 62-6387 ☎ (0824) 62-6381 ✉ koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp



広告

ドレス選びをもっと自由に。

結婚式の予算の中でも大きい新婦衣裳。
グランラセーレ三次では、お客様が本当に着たい
ドレスを選んでいただけるよう
dress set planをご用意しました。
いつまでも心に残る思い出だから、あなたらしい衣裳で…

Dress set plan

- 申込対象期間
2013年2月28日（木）まで
- 申込対象者
グランラセーレ三次で挙式予定の方



グランラセーレ三次
三次市十日市南1丁目5-5

挙式・ドレスセットプランのお問い合わせ
TEL.0824-62-1234



認知症への理解を深めるために 「三次市キャラバン・メイト」の活動を紹介します

「認知症」への正しい理解を

認知症は、誰にも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人にその症状があるといわれています。三次市では、約2,300人の高齢者が認知症であると推測され、今後も増えていくことが予想されます。

認知症の人が記憶障害や認知障害から不安に陥り、まわりの人との関係が損なわれることもしばしば見られ、家族が疲れ切って共倒れしてしまうことさえあります。

しかし、周囲の理解と気遣いにより穏やかに暮らしていくことは可能です。だれもが認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を支える手だてを知っていれば、認知症になっても安心して暮らせます。

「認知症」に関する講師役「キャラバン・メイト」

三次市では、平成20年から認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法等を市民の方に伝える講師役「キャラバン・メイト」を養成し、地域、職域、学校などで「認知症サポーター」を養成しています。今までに「認知症サポーター養成講座」を受講された方は、のべ2,600人にもなっています。

「三次市キャラバン・メイト」の皆さんは、月1回の定例会で医師の講演を聞いたり、他市との交流会、メイト間の情報交換により、わかりやすい「認知症サポーター養成講座」を開くために学習されています。

紙芝居「ちいちゃんが笑った」が完成しました

「三次市地域包括支援センター」、「公益法人認知症の人と家族の会 広島県支部三次家族の会」、「三次市キャラバン・メイト連絡会」では、ひらさと ひよこさん作・絵の認知症を理解していただくための紙芝居を企画・制作しました。

物語は、小学校2年生の「ちいちゃん」が、「おばあちゃん」の認知症について「柿木じいさん」との会話の中で理解していくもので、わかりやすい言葉で、小学生をはじめとした幅広い世代の講座等に活用する予定です。



「認知症サポーター養成講座」にお申し込みください！

今後、市内各所で、キャラバン・メイトの皆さんが、この紙芝居を使った講座を計画されます。「認知症サポーター養成講座」を希望される地域、職域、学校の方は、お早めに三次市地域包括支援センターへお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部高齢者福祉課地域包括支援係（三次市地域包括支援センター）

☎(0824) 65-1144 ☎(0824) 65-2299 ✉koureisha@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告

おぜき歯科

三次市おぜき歯科で検索
<http://ozeki-dc.com/>

家族みんなが笑顔で通える歯医者さん

- お子様のフッ素塗布などの予防歯科を行っています。
- キッズスペースあり。
- アニメのDVDを見ながら治療。
- 土曜日の午後も診療しています。
- 明るく気持ちのいい院内環境。
- 入れ歯のご相談承ります。

ご予約・お問合せはお気軽に☎

〒728-0012 三次市十日市中2-14-5
TEL:0824-63-1814 院長 尾関良賢

移転開院しました

詳しくはホームページをご覧ください!!

駐車場 10台完備

おぜき歯科
一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:30	●	●	●	●	●	●

休診日 / 木曜・日曜・祝日
(祝日のある週の木曜は通常診療致します)

青少年育成だより



青少年のマスコット
ゆっぴー

青少年育成田幸町民会議

「第6回畑原ほたる祭り」開催

6月17日(日)、畑原集会所広場で、120人が参加して「第6回畑原ほたる祭り」を開催しました。地域の河川環境保存について子どもたちと共に考えようと、毎年実施しています。

今年度は、老人クラブも歌や「ひょっとこ踊り」で参加。一人でドラムをたたき、口にはハーモニカをくわえて懐メロを演奏する人も参加し、子どもたちと交流を図り、元氣よく楽しみました。

また、会場では、「そうめん流し」も無料で振る舞われ、夜8時からほたるを流れる「木乗川」に飛び回るほたるを親子連れで鑑賞しました。

これからも、ほたる祭りなどを通して、子どもたちと一緒に自然環境保護に努めていきたいと思ひます。



青少年育成作木町民会議

「さくぎ秋ウォーク」に参加

作木町では、紅葉を楽しみながらのウォーキング大会が、毎年11月に三次市体育協会作木支部の主催で開催されています。

今年度は、11月10日(土)に「江の川カヌー公園さくぎ」を出発・ゴールするコースで行われ、青少年育成作木町民会議から、約30人の子どもたちが参加しました。

今回は11・4kmの長距離でしたが、皆元氣よく一般の参加者と一緒に歩きました。ウォーキング後は、おむすびと温かい豚汁をおいしくいただきました。

これからも、子どもの育成につながる活動を進めていきたいと思ひます。



青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願う様々な事業を実施しています。

消費者の味方

注意！介護ベッドの手すりのすき間に首などを挟む事故！

消費者庁によると、介護ベッドの手すりのすき間に頭や首・手足などを挟まれて死亡や重症に至った事故は、平成19年度から約5年間で63件報告されています。そのうち死亡事故は32件(平成24年10月末時点)にものぼります。

介護ベッドの各製造事業者は、事故を防ぐための部品の配布や、製品の安全使用に関する注意喚起を行っています。部品の入手や交換をしていない使用者もいます。すき間に頭や首などが入り込むおそれのある製品を使用している場合は、部品の入手して取り付けるなどの対策が必要です。

《ひとこと助言》

○介護ベッドの手すりは、ベッドの側面に取り付け、起き上がりや乗り降りの際につかまって体を支えたり、体がベッドから落ちたりしないようにするためのものです。

○しかし、手すり本体や手すりとはベッドとの間に生じるすき間、手すりを逆向きに取り付けたために生じたすき間などに、頭や首・手足などが挟まれる重大な事故が発生しています。

○各製造事業者は、事故の危険性のある製品に対し、すき間を埋めたり、逆向き取り付けを防止したりする部品を配布しています。介護ベッドの使用者や介護者などは、



事故の危険性のある製品かどうかを製造事業者を確認し、該当する場合は至急対策を講じましょう。

○平成21年に介護ベッドの日本工業規格(JIS)が改正され、挟み込み防止のためのすき間の基準強化が図られています。購入などの際は、新JIS対応製品であることを必ず確認しましょう。(出典：(独)国民生活センター「見守り新鮮情報」)

〈心配なときは、消費生活センターへ〉

市では、消費生活に関する相談窓口として、消費生活センターを設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談

相談日時 毎週 月・火・木・金曜日の9時～16時

※市では、悪質商法の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。地域や団体でお気軽にご利用ください。

〈無料法律相談をご利用ください〉

市では、毎月弁護士による無料法律相談を行っています。事前予約の上、ご利用ください。

2月の無料法律相談日 相談日時 2月7日(木)・21日(木)の13時～16時

問い合わせ先 総合窓口センター市民生活課市民窓口係(消費生活センター)
☎(0824) 62-6222 FAX(0824) 63-2809 ✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



全身性障害者・視覚障害者
外出介護従事者養成研修
ガイドヘルパー養成講座を開催します

- とき 3月15日(金)・19日(火)・22日(金) 全3回
10時～18時(受付9時30分)
- ところ 三次市福祉保健センター4階
研修室・ふれあいホールほか
- 対象 ホームヘルパー養成研修1・2級課程
修了者、介護福祉士で、三次市内に住
んでいる人または勤務している人
- 応募期間 1月21日(月)～2月28日(木)
- 受講料 4,830円(教材費のみ)
- ※教材費の価格変動によって、変更の可能性があります。
- 申し込み・問い合わせ先
福祉保健部社会福祉課障害者福祉係
☎(0824) 651-2051
FAX(0824) 621-6285
✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp

統合失調症の方の家族学習会を
開催します

- 統合失調症の方のご家族を対象に、病気や対応
の仕方などを学習します。日ごろの悩みや思いを
お互いに語り合ってみませんか?
- とき 2月14日(木)13時30分～15時30分
- ところ 三次市福祉保健センター2階
活動交流室
- 対象 統合失調症の方のご家族のみ
- 内容 フリートーク
- 申込方法 2月12日(火)までに電話でお申し込み
ください。
- 申し込み・問い合わせ先
三次市障害者支援センター
☎(0824) 651-1131
FAX(0824) 651-1132

無 料 相 談 案 内

障害者相談会

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご
家族の悩みなどの相談に、障害者支援センター相
談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談

相談員 三次市障害者支援センター相談員 ほか
相談時間 10時～12時

と き	と ころ
2月4日(月)	作木福祉保健センター
2月5日(火)	布野保健福祉センター
2月6日(水)	みわ保健センター
2月7日(木)	吉舎保健センター
2月12日(火)	君田保健センター
2月13日(水)	甲奴老人福祉センター
2月15日(金)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている人のための相談会

相談員 伊達元一郎(聴覚障害者)
相談時間 9時～12時 ※要約筆記あり

と き	と ころ
2月9日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング

例えば、このような相談を受けています。
●病(特に統合失調症など)との付き合い方 ●人との付き合い方
●障害による悩み・障害による就職や恋愛の悩み
●話を聴いて欲しい ●育児 ●うつ病 ●産後うつ

カウンセリング時間 約1時間※要予約

と き	と ころ
随 時	三次市福祉保健センター2階活動交流室 (またはご自宅へ訪問もします)

知的障害者の相談会

相談員 新元史子(知的障害者相談員)
相談時間 10時～12時 ※要予約
連絡先 ☎090-2297-4546(新元)

と き	と ころ
2月16日(土)	三次市福祉保健センター

問い合わせ先 三次市障害者支援センター
☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132
✉support@p1.pionet.ne.jp

行政相談委員の相談所

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦
情の解決やご意見・ご要望の実現に向けて、行政
相談委員による相談所を開設しています。お気軽
にご利用ください。

と き	と ころ
1月21日(月)	14時～17時 八次コミュニティセンター
1月22日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所
1月24日(木)	10時～11時30分 君田保健センター
2月1日(金)	9時～12時 三次市福祉保健センター
2月8日(金)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
2月10日(日)	9時～12時 布野生涯学習センター
2月12日(火)	10時～15時 三次市役所吉舎支所 みわ保健センター
2月14日(木)	14時～17時 八次コミュニティセンター

※日程が変更される場合がありますので、ご利用の際は、お問
い合わせください。

問い合わせ先 総務省中国四国管区行政評価局
☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955

配偶者・パートナーからの
暴力(DV)で
悩んでいますか?



ひとりで悩まないで!
あなたと一緒に考えます

秘密は厳守します

問い合わせ先 地域振興部地域振興課ひとづくり係
☎・FAX(0824) 64-2832
✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp



GLEAN CENTER

クリーンセンターから



問い合わせ先

総合窓口センター環境政策課業務管理係 ☎ (0824) 66-3449

FAX (0824) 66-3168 ✉ shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

ごみ分別クイズにチャレンジ!

Part 1

三次市では、効率のよい資源化処理を推進するために、ごみの17分別収集を行っています。皆さんから寄せられた分別に関する問い合わせの中から、件数が多いものをクイズ形式でご紹介します。

あなたはどのように分け、どのように出していますか？次の①～⑪の物品について、A・Bのどちらに分別するかを選んで、正解をチェックしてみてください。

①化粧品のびん



- A 資源物
- B 燃やせないごみ

②ドレッシング、食油のプラスチック製のボトル



- A 資源物
- B プラスチック資源物

③陶器製の鉢



- A 燃やせないごみ
- B 埋立ごみ

④缶詰の缶



- A 資源物
- B 燃やせないごみ

⑤CD、フロッピーディスク



- A 燃やせないごみ
- B 埋立ごみ

⑥体温計



- A 燃やせないごみ
- B 有害ごみ

⑦シャンプーのプラスチック製容器



- A プラスチック資源物
- B 資源物

⑧飲み薬のびん



- A 燃やせないごみ
- B 資源物

⑨白熱球、LEDの電球



- A 有害ごみ
- B 燃やせないごみ

⑩お菓子などの空箱（紙製）



- A 紙資源
- B 燃やせるごみ

⑪ポリバケツ



- A 燃やせないごみ
- B プラスチック資源物

正解はこちら

- ①=B ②=B (商品が入っていた容器、包装なので、プラスチック資源物です。)
- ③=A (鉢は陶器製、プラスチック製に関らず燃やせないごみです。)
- ④=B (缶詰の缶は開口部が広く、ビンが入り込むなど、素材の異なるものが混ざり合いやすいため、資源物ではなく燃やせないごみです。)
- ⑤=A ⑥=B (水銀が入っているので、有害ごみです。)
- ⑦=A (商品が入っていた容器、包装なので、プラスチック資源物です。)
- ⑧=B (食品、飲み薬、飲料ビンが資源物です。)
- ⑨=B (白熱球、LEDの電球は水銀が入っていないため、燃やせないごみです。)
- ⑩=A (開いてチラシなどと一緒に紙ひもでくくって出してください。)
- ⑪=A (容器、包装ではなく「製品プラスチック」なので、燃やせないごみです。)

ごみの分別・処理方法などについて、詳しくは環境政策課業務管理係へ、お気軽にお問い合わせください。

学校連携鑑賞授業成果発表事業

「見た!描いた!撮った! — 私の作品発表展」

奥田元宋・小由女美術館では、開館以来、積極的に学校との連携事業、地域の幼児・児童を対象にした出前ワークショップ等に取り組んできました。

鑑賞教育の重要性をますます認識し、児童・生徒の作品を中心に、学校あるいは学年単位での活動成果を美術館で展示することにしました。独自に創作活動を行う中で制作された作品もありますが、鑑賞教育の成果発表展として、これまでの活動を踏まえた作品や感想文なども紹介します。

と き 1月2日(水)～20日(日)

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

展示内容 三次圏域の保育所・市立学校・高等学校等に所属する幼児、児童、生徒の作品を展示

次回特別展のご案内

篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN

写真家・篠山紀信(1940〔昭和15〕～)は、1950年代後半から写真活動をスタートさせ、その後、現在に至るまで膨大な写真作品を生み出し続けています。常に「今」その時を意識して写真を撮り続け、その活動で往々にして世間の注目を集めた篠山紀信自体が、時代の好奇心を駆り立てるメディアであったともいえるでしょう。

そんな篠山紀信の全貌を「GOD(鬼籍に入られた人々)」「STAR(すべての人々に知られる有名人)」「SPECTACLE(私たちを異次元に連れ出す夢の世界)」「BODY(裸の肉体ー美とエロスの闘い)」「ACCIDENTS(2011年3月11日ー東日本大震災で被災された人々の肖像)」のセクションに分けた写真群で紹介します。



ジョン・レノン オノ・ヨーコ 1980(昭和55)年

と き 3月1日(金)～4月14日(日) ※3月13日(水)、4月10日(水)休館

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで) ※3月27日(水)は満月のため21時まで開館延長

入場料 (常設展観覧料含む)

一般:1,000(900)円、ペアチケット(一般男女2人分):1,800円、

高校・大学・専門学校生:500(400)円、中学生以下:無料

※()内は20人以上の団体および前売り ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料

奥田元宋・小由女美術館 ボランティア養成講座を開催します

奥田元宋・小由女美術館ボランティア(「OGS夢スタッフ」)として活動(受付・監視・環境美化・ガイド・広報・事務・イベント・呈茶など)していただける方を対象に、「ボランティア養成講座」を開催します。

「夢スタッフ」として、積極的に活動する意欲のある方をお待ちしています。ぜひ、ご参加ください。

と き	ところ	テーマ等
2月 3日(日)	奥田元宋・小由女美術館 ライブラリー	奥田元宋の人と芸術
2月10日(日)		奥田小由女の人と芸術
2月17日(日)		接遇研修

ボランティアスタッフ募集!

奥田元宋・小由女美術館は、多くのボランティアの皆さんのご協力によって運営されています。

受付・監視・環境美化・ガイド・広報・事務・イベント・呈茶など、

自分に合った活動でボランティアができます。美術館では、ボランティアでご協力いただける方を募集しています!

問い合わせ先 ☎(0824) 65-0010 FAX (0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp



第6回 みよし伝統文化・芸能フェスティバル

～ 育てよ、みよしの伝統 ～



地域で生まれ、育まれてきた伝統芸能。世代を越え、受け継がれていく大切な地域の宝。担い手である子どもたちによる、神楽・田楽・和太鼓の熱演を、ぜひご覧ください。

●と き **2月3日(日)** 10時～16時30分(予定)

●ところ **三次市文化会館 大ホール**

●出演団体

神楽 横谷子ども神楽クラブ、穴笠子ども神楽団、ひまわり子ども三次神楽団

田楽 志和地子ども田楽クラブ、三良坂町郷土芸能保存会

太鼓 酒河童太鼓、和田狂言太鼓子供同好会、布野わんぱく太鼓

特別出演 佐々部神楽団

入場
無料

【問い合わせ先】 みよし伝統文化・芸能フェスティバル実行委員会事務局
(三次市文化会館内) ☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337

きりこちゃんオンススメ
おでかけガイド



三次観光イメージ
キャラクター
「きりこちゃん」



MISTEE

天体写真展「天体の不思議」

星の美しさ、不思議さを体験してみませんか？

●と き **12月1日(土)～1月27日(日)**

※1月15日(火)休館



まつおかひろはる ししどしゅん
松岡裕治・実戸純

木工芸・油彩画二人展

●と き **2月1日(金)～3月24日(日)**

※2月19日(火)、3月19日(火)休館



ふれあい広場ティータイムday

●と き **1月21日(月)** 13時30分～

●ところ **はらみちを美術館**

※入場料 一般300円、高校生150円

※中学生以下と障害者手帳など所持者および
介助者は無料

【問い合わせ先】 はらみちを美術館 (君田温泉森の泉内)
☎ (0824) 53-7021 FAX (0824) 53-2119



第4回

新春チャリティー歌謡ショー

三次市出身歌手をはじめ、スペシャルゲストに南一誠さんをお迎えして開催する歌謡ショー。フラダンスや田舎芝居のステージショーもあります。



●と き **2月17日(日)**

10時30分～15時40分

●ところ **三次市文化会館**

●入場料 2,500円(食事引換券付)

●入場券取扱所

三次市観光協会、CCプラザ、サングリーン、
三次市文化会館

※収益金の一部は、三次青陵高校吹奏楽部の支援として寄附されます。

【問い合わせ先】

三次市観光協会 ☎ (0824) 63-9268





三次市住民自治組織連合会主催 まちづくり講演会

入場無料
託児あり

市民一人ひとりがまちづくりに参画し、活力に満ちた住みよい地域社会をつくっていくことをめざして、まちづくり講演会を開催します。

皆さん、ぜひご来場ください。

- と き **1月20日(日)** 13時30分～16時
- ところ **みよしまちづくりセンター**
- 講演

「市民のまちづくりへの関わり方と
市民組織の連携」
～「新しい公共」の視点から考えよう～

講師 中小企業診断士
原田 弘子さん



- 事例発表 (有)ブルーリバー(三次市青河町)

【問い合わせ先】地域振興部地域振興課自治振興係
☎ (0824) 62-6395 FAX (0824) 62-6137



第9回 みよし文化祭「美術展」

三次市文化連盟会員と市内在住・在勤の方の作品を展示します。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

- と き **2月3日(日)～10日(日)**
9時30分～17時 ※最終日は16時まで
- ところ **奥田元宋・小由女美術館**
- 出品内容 絵画・書・工芸・写真 など

【問い合わせ先】三次市文化連盟
☎ (0824) 63-6335 FAX (0824) 63-6337



笑って元気 話芸・みよし劇場

- と き **2月11日(月・祝)**
開演14時(開場13時30分)
- ところ **三次市文化会館大会議室**
- 出演者(敬称略)
葡萄亭わいん、柱 笑福、ジャンボ衣笠、風呂哲州、
鯨韻亭馬笑九、秋風亭てい朝
- 入場料 500円
- チケット(前売り)取扱所
三次市文化会館・市役所本館受付、
市立図書館本館・各別館

【問い合わせ先】
三次市文化会館 ☎ (0824) 63-6335



みわ第3回^{たこ}風あげ大会

手作りの風なら大きさ・種類は問いません。素晴らしい風には賞がありますので、ぜひご参加ください。



- と き **1月20日(日)** 11時～15時
- ところ **三和総合運動公園陸上競技場**
※詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ先】三和町自治連合会 ☎ (0824) 52-7086



三海二山グランマルシェ 備北温泉まつり

三次市・庄原市にある10施設の温泉を3施設以上利用された方に、抽選で県北の特産品詰め合わせセットをプレゼント!また、期間中2月16日(土)・17日(日)は、庄原さくら温泉(かんぱの郷庄原)で、ご当地グルメやステージショー、温泉クイズなどのイベントが開催されます。



- と き **2月1日(金)～28日(木)**
- ところ **君田温泉 森の泉 ほか**

【問い合わせ先】備北観光ネットワーク協議会
☎ (0824) 44-3855



みらさかコレクション うまや はら みさお 馬屋原 操 灰塚百景



- と き **2月2日(土)～3月10日(日)**
※月曜日休館(ただし、2月11日は開館)
※2月18日(月)に作品の入れ替えを行います。
- 開館時間 9時～17時
- 入館料 一般400円(300円)、65歳以上300円(200円)、
高校生200円(100円)
※()内は20人以上の団体料金

【問い合わせ先】
三良坂平和美術館 ☎ (0824) 44-3214





広島県立総合技術研究所

林業技術センター研究成果発表会

森林・林業・木材に関する試験研究成果や内容について、広く市民の皆さんに理解・活用していただくことを目的に、平成24年度研究成果発表会を開催します。

独立行政法人 森林総合技術研究所九州支所長 中村松三さんによる、低コスト再造林技術についての特別講演もあります。皆さん、ぜひご来場ください。

- と き 1月30日(水) 13時～16時
- ところ みよしまちづくりセンター

入場
無料

【問い合わせ先】 広島県立総合技術研究所
林業技術センター技術支援部
☎ (0824) 63-0897 FAX (0824) 63-7103



三次市立図書館 文学講演会



講師

三次市君田町在住 作家

佐々木 裕一さん

演題 「こころ」

三次に伝わる「稲生物怪録」をベースにした「もののけ侍伝々」シリーズをはじめ、「浪人若さま新見左近」「佐之介ぶらり道中」「春風同心家族日記」など、人気時代小説シリーズを多数執筆。今、最も注目を浴びる時代小説作家です。

- と き 2月24日(日) 13時30分～15時
- ところ 三次市福祉保健センター4階 ふれあいホール

入場
無料

- 定員 150人
※市内の各図書館で整理券を配布しています。
- 主催 三次市立図書館、暮らしサポートみよし
- 後援 三次市、三次市教育委員会、三次ケーブルビジョン、中国新聞社

【問い合わせ先】
三次市立図書館 ☎ (0824) 62-2639

近隣市町

おすすめイベント情報

安佐動物公園 冬まつり

イベント満載の安佐動物公園で、冬も元気な動物たちと楽しいひとときを過ごしてみませんか。

- と き 12月1日(土)～2月24日(日)※木曜日休園
- 開園時間 9時～16時30分※入園は16時まで
- 期間中のイベント

ヘビのしおりづくり

1月13日(日) 10時～

※9時～11時30分まで先着100人を受け付け

落ち葉でやきいも作り

1月20日(日)・27日(日) 11時～12時

まんが動物園(まんがの展示)

2月2日(土)～

動物まんがクイズラリー

2月中の毎週日曜日

- ところ 広島市安佐動物公園(広島市安佐北区安佐町)
- 入園料

区分	個人	団体	年間パスポート
大人(19歳以上)	500円	420円	1,500円
小人(小・中・高校生)	170円	130円	500円

※1月14日(月・祝)は、「お客様感謝デー」のため入園無料。
※毎週土曜日(夏・冬・春休みと祝日を除く)と5月5日は、小人のみ入園無料。
※お車でお越しの方は、駐車料(軽・普通440円、中型・大型1,350円)が必要です。
※詳しくは、安佐動物公園のホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 広島市安佐動物公園
☎ (082) 838-1111 FAX (082) 838-1711

地域のイベント情報

イベント名等	問い合わせ先
第29回和田地区新春マラソン大会 ●と き 1月20日(日)9時～ ●ところ 向江田町内 (郷組公会堂「やすみどん」スタート)	和田自治連合会 ☎ (0824) 66-1050
あったかイベント&きんざい映画会 ●と き 1月27日(日)10時 ●ところ 十日市コミュニティセンター (十日市きんざいセンター)	十日市自治連合会 ☎ (0824) 62-3662
布野町スキー交流会 ●と き 1月26日(土)18時～ ●ところ 琴引フォレストパークスキー場 (島根県飯南町) ※申込締切: 1月18日(金)※先着100人	布野町まちづくり連合会 ☎ (0824) 54-2119
第10回布野町スリッパ卓球大会 ●と き 2月3日(日)9時30分～ ●ところ 布野中学校体育館 ※申込締切: 1月25日(金)	
第23回 田幸ボプラマラソン大会&歩こう会 ●と き 2月17日(日)9時30分～ ●ところ 田幸小学校グラウンド	田幸地区町内会連合会 ☎ (0824) 66-1162

※詳しくは、各住民自治組織にお問い合わせください。



募集
広島県立三次高等技術専門学校
入校生募集

平成25年4月の入校生を募集します。いつでも見学ができますので、ご希望の方は、事前にご連絡ください。

募集訓練科等

募集訓練科	履修期間	応募対象
自動車整備科	2年	高卒（見込みを含む）の18歳以上30歳以下の方
溶接加工科	1年	45歳以下の方
建築科	1年	

※応募対象は、平成25年4月1日現在の年齢
※選考日、選考内容、合格発表日等の詳細は、募集要項をご覧ください。

●特典
●応募締切 2月15日（金）

雇用保険受給者で、公共職業安定所（ハローワーク）の指示によって入校した人は、訓練修了日まで受給期間が延長されるほか、諸手当が支給されます。

応募・問い合わせ先

広島県立三次高等技術専門学校
〒728-0001
三次市十日市南6-14-1
☎（0824）62-13439

募集
平成25年度入校
防衛大学校学生採用試験

募集種目

防衛大学校学生 一般後期

●応募資格 高卒（見込み含む）から21歳未満の方

※応募資格は、平成25年4月1日現在。

●応募期間

1月23日（水）～2月1日（金）

●試験期日

1次 3月2日（土）
2次 3月15日（金）

応募・問い合わせ先

自衛隊三次地域事務所

☎・FAX（0824）62-10350

募集
「三次の鵜飼」
遊覧船舶頭募集

三次の伝統文化の継承と観光に貢献してみませんか！

経験は問いません。未経験者の方も歓迎しますので、体力に自信のある方は、ぜひご応募ください。

●勤務内容 鵜飼遊覧船の操船

●勤務地 鵜飼乗船場

（十日市親水公園内）

●対象 18歳（高校生不可）～55歳

●雇用期間 6月1日～8月31日

（観光鵜飼期間中・シフト制）

※5月から操船練習を行います。

応募・問い合わせ先

三次市観光協会

☎（0824）63-9268

FAX（0824）63-1179

募集
健康増進・食育推進に
関する計画の
パブリック・コメント

次の計画の原案がまとまりましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。

●対象計画

①第2次三次市健康増進計画

②第2次三次市食育推進計画

●募集期間

1月25日（金）～2月13日（水）

●関係資料閲覧方法

関係資料は、健康推進課（三次市生涯学習センター1階）、市役所本庁・各支所の窓口や市ホームページなどで閲覧できます。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

応募・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課健康食育推進係

☎（0824）62-6232

FAX（0824）62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

募集
「備北のかがやきvol.8」
広告掲載店舗募集

備北の観光パンフレット「備北

のかがやきvol.8（春夏編）」を、今春4月に発行します。広告掲載店舗を募集していますので、ぜひご応募ください。

●応募締切 1月31日（木）

※応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

応募・問い合わせ先

備北観光ネットワーク協議会事務局

（三次市役所三良坂支所2階）

☎・FAX（0824）44-3855

✉mail@hinoku-net.jp

募集
県営住宅入居者募集

●募集住宅

三次市内の県営住宅のうち、新たに空家が生じた住宅

●受付期間 2月4日（月）～6日（水）

※最終日消印有効

●受付時間 8時30分～17時

●受付機関

県営住宅指定管理者

広島県ビルメンテナンス協同組合

県営住宅管理グループ

※詳しくは、1月25日（金）から配布される申し込みしおり・募集一覧をご覧ください。

応募・問い合わせ先

広島県ビルメンテナンス協同組合

県営住宅管理グループ

三次市十日市中2-3-36

向田ビル1階

☎（0824）62-6575

住宅案内

市営住宅 入居者募集



■ 1月募集住宅 募集戸数：各1戸、募集期間：1月22日(火)～28日(月)

住宅名・部屋番号	場 所	月額家賃 (月収による)	構造・間取り等	収入要件 (月収額は法の規定により算定)	その他の要件等
日南住宅48号室－公営住宅－ (平成8年度築) 単身申込可	三良坂町三良坂 1119番地18	20,900円～ 31,100円	木造2階建、 3DK、水洗	政令月収額 158,000円以下 (高齢者世帯、障害 者世帯などの場合 214,000円以下)の世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金および その他の料金を完納していること。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁関係 含む)親子を主体とした親族であること。 ④申込者または同居親族が暴力団員 でないこと。
西田2号住宅4号棟301号室－公営住宅－ (平成12年度築) 単身申込可	吉舎町吉舎 643番地1	20,800円～ 31,000円	中層耐火3階建(3階)、 3LDK、水洗		
西田2号住宅5号棟103号室－公営住宅－ (平成13年度築) 単身申込可	吉舎町吉舎 643番地1	18,400円～ 27,300円	中層耐火3階建(1階)、 2LDK、水洗		
安田住宅2号棟202号室－公営住宅－ (平成15年度築) 単身申込可	吉舎町安田 1387番地2	17,900円～ 26,600円	耐火2階建(2階)、 2LDK、水洗		
時兼住宅8-2号－公営住宅－ (平成4年度築) 単身申込可	甲奴町本郷 648番地	16,600円～ 24,700円	木造2階建、 3DK、水洗		
兼石住宅4-2号－公営住宅－ (平成元年度築) 単身申込可	甲奴町梶田 2273番地1	13,400円～ 20,000円	木造2階建、 3DK、水洗		
松ヶ瀬団地3-4号室 －特定公共賃貸住宅－ (平成6年度築) 単身向け	君田町東入君 240番地	18,000円	木造2階建(2階)、 1DK、水洗	政令月収額 158,000円を超え 487,000円以下の世帯	

■ 随時募集住宅 募集戸数：各1戸、受け付け・審査後入居可能

住宅名・部屋番号	場 所	月額家賃 (月収による)	構造・間取り等	収入要件 (月収額は法の規定により算定)	その他の要件等
敷名第2住宅8号室－公営住宅－ (平成3年度築) 単身申込可	三和町敷名 1468番地4	14,600円～ 21,800円	木造2階建、 3DK、水洗	政令月収額 158,000円以下 (高齢者世帯、障害 者世帯などの場合 214,000円以下)の世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居親族が、税金および その他の料金を完納していること。 ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁関係 含む)親子を主体とした親族であること。 ④申込者または同居親族が暴力団員 でないこと。
下板木住宅9号室－公営住宅－ (平成6年度築) 単身申込可	三和町羽出庭 3012番地4	16,800円～ 25,100円	木造2階建、 3DK、水洗		
敷名住宅11号－公営住宅－ (昭和63年・平成元年度築) 単身申込可	三和町敷名 1469番地1	13,100円～ 19,500円	木造2階建、 3DK、水洗		
甲奴駅前団地B1-3号室－公営住宅－ (平成10年度築) 単身申込可	甲奴町本郷 679番地1	14,900円～ 22,200円	中層耐火3階建(1階)、 2DK、水洗		
宇賀住宅4-1号－公営住宅－ (昭和61年度築) 単身申込可	甲奴町宇賀 1205番地2	12,400円～ 18,500円	木造2階建、 3DK、水洗		
みよし住宅2号館6号室－公営住宅－ (昭和45年度築) 単身申込可	三次町 2003番地2	4,800円～ 7,200円	中層耐火4階建(3階)、 2DK、水洗		
みどりヶ丘団地27号・30号 －特定公共賃貸住宅－ (平成5年度築) 単身向け	三良坂町三良坂 461番地140	26,000円～ 56,000円	木造平屋建、 2DK、水洗	政令月収額 158,000円を超え 487,000円以下の世帯	
甲奴駅前団地A3-1、B3-2号室 －特定公共賃貸住宅－ (平成9、10年度築) 単身申込可	甲奴町本郷 679番地1	37,000円～ 60,000円	中層耐火3階建(3階)、 2DK、水洗		
あさひヶ丘住宅1号 －特定公共賃貸住宅－ (平成5年度築) 単身申込可	三和町敷名 1454番地10	45,000円	木造2階建、 4DK、水洗		
松ヶ瀬団地3-3号室 －特定公共賃貸住宅－ (平成6年度築) 単身向け	君田町東入君 240番地	18,000円	木造2階建(2階)、 1DK、水洗		
三次市定住促進住宅 (昭和56年～62年度築) 単身申込可	三次町・吉舎町・ 三良坂町	30,000円～ 35,000円	鉄筋5階建て、 3DK、水洗	世帯収入の12分の 1の額が、家賃の 3倍以上あること	上記①～④および三次市に住民 登録されている方、住民登録を 移すことが誓約できる方。

市営住宅の申し込みをされる際には、所定の入居申込書をご提出ください。

※入居適格者が募集戸数を超える場合は当選者と補欠者を抽選で決定します。補欠者は、1年間申込住宅の補欠となります。

※入居資格について、当該市町村の税およびその他の料金が課税または賦課されていない方は、この限りではありません。

申し込み・問い合わせ先 建設部建築住宅課住宅営繕係 ☎(0824) 62-6161 ㊟(0824) 62-6166

☎kenchikujutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所地域づくり係

パソコン教室のお知らせ

三次市後援 受講料 無料

パソコン教室を次のとおり開催します。受講料は無料ですが、別途テキスト代金が必要です。
※申込締切日前でも募集定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

締切日：開催日の5日前 定員：各10人

1月	十日市会 場	ネット初心者コース (パソコンを始めた方) 21日(月)～24日(木) 14:00～16:00 ネット実践コース (文字入力のできる方) 28日(月)～31日(木) 14:00～16:00	2月	十日市会 場	レディースコース (パソコン初心者) 4日(月)～7日(木) 10:00～12:00 文章作成コース (文字入力のできる方) 18日(月)～21日(木) 14:00～16:00
----	--------	---	----	--------	---

十日市会場…(備)三次ケーブルビジョン

お問い合わせ 〒728-0013 三次市十日市東5-19-1
お申し込みは 株式会社三次ケーブルビジョン ☎0120-307-344 携帯電話から (0824)65-2211

広島県立みよし公園へ行こう！

★ミズノ・スポーツ塾「とび箱教室」★

と き 1月31日(木)
幼児の部 17時～17時50分
小学生の部 18時～18時50分
参加費 800円/人



★ランニングバイクで遊ぼう♪★

ペダル・補助輪のないランニングバイク。自然とバランス感覚を養い、自転車へのステップアップが容易になります！

と き 2月9日(土) 11時～12時
初級編～初心者向けのコース～
 受付10時30分～ イベント11時～12時
中級編～ある程度乗れる方向向けのコース～
 受付11時45分～ イベント12時15分～13時15分
定員 各15人
参加費 500円/人



www.strider.jp

★バレエ教室&HIPHOP教室

～好評開催中！～★

初心者大歓迎！一緒に楽しく踊りましょう！

バレエ教室

と き 毎週火曜日 17時30分～18時45分
対 象 3歳以上
参加費 1,100円/回

HIPHOP教室

と き 毎週火曜日 18時45分～20時
対 象 どなたでも
参加費 1,100円/回

※いずれも無料体験レッスンを開催中(1人1回まで)です。
 ※お得な回数券(4,000円/4枚つづり)を、ぜひご利用ください。

申し込み・問い合わせ先 広島県立みよし公園(指定管理者ミズノグループ)

☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

2月

主な行事

Schedule

みよし運動公園(東酒屋町)

☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344

2日(土) 三次地区ソフトテニスインドア選手権

2日(土)・3日(日) 国体選手選考会 U-15サッカー

広島県立みよし公園(四拾貫町)

☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/

2日(土) エンジョイ! フットサルリーグ2012セカンドシリーズ第3節

3日(日) 第2回ライスカップソフトバレーボール大会

9日(土) バレーボール指導者研修会

10日(日)	北支部トレーニングセンターフットサルリーグ
12日(火)	第53回ミズノ杯パークゴルフ大会
16日(土)	第17回三次インドアソフトテニス大会ジュニアの部
17日(日)	第17回三次インドアソフトテニス大会一般の部
19日(火)	PGともえ会月例会
22日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
23日(土)	北支部トレーニングセンターフットサルリーグ エンジョイ! フットサルリーグ2012セカンドシリーズ第4節
24日(日)	2012年度北部ミニバスケットボール卒業記念大会

三次市委託職業訓練講座

就職活動中の市民および市内事業所にお勤めの方を対象とした訓練講座です。
 受講料: 無料 (※講座によりテキスト代などの個人負担あり)

講座名	期 間	時 間	定員(人)	内 容
一般事務講座(第4回目)	2/7・14	木	15	青色申告とは、確定申告書の作成等の事務等

職業訓練センター 一般職業訓練講座

※時間は変更になる場合があります

講座名	期 間	時 間	定員(人)	受 講 料	
				(会員)	(一般)
財務諸表の見方・分析の仕方	2/19・20	火・水	15	17,000円	(昼食費込)
Word&Excel 活用編	2/18～3/15	月・水・金	10	20,000円	(昼食費込)
Word ステップ2活用編	2/18～3/1	月・水・金	10	13,000円	(テキスト代別)
出来るデジカメステップ1基本編	2/19～2/28	火・木	10	13,000円	(テキスト代別)
Excel マスター土曜コース	2/9・16・23	土	10	7,000円	(テキスト代別)
Excel マスターコース	2/25～3/28	月・木	10	7,000円	(テキスト代別)
				7,000円	(テキスト代別)
				7,000円	(テキスト代別)
				8,000円	(テキスト代別)
				8,000円	(テキスト代別)
				12,000円	(テキスト代別)
				12,000円	(テキスト代別)

※定員になり次第、受け付けを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

訓練講座等案内

広島北部地域職業訓練センター
 (三次市職業訓練センター)
 申し込み・問い合わせ先
 広島北部地域職業訓練センター
 ☎・FAX (0824) 621-8500
 info@nhvtc.ac.jp
 http://www.nhvtc.ac.jp/



図書館へ行こう！

2月

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすき ぱーさんの会	2月2日(土) 10:30～	幼児から
ぐるんぱ	2月13日(水) 10:30～	乳幼児から
たんぽぽ	2月16日(土) 14:00～	幼児から
トトロのおはなし会	2月23日(土) 15:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話広場	2月23日(土) 10:30～	幼児から
布野図書館 ☎・FAX(0824)54-2288		
絵本の会「空色のたね」	2月16日(土) 10:30～	幼児から
絵本の会「空色のたね」	2月21日(木) 10:00～	乳幼児
作本図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	2月20日(水) 15:15～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	2月2日(土) 10:30～	幼児から一般
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	2月19日(火) 10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	2月7日(木) 10:00～	一般
絵本の広場	2月17日(日) 14:00～	幼児から
おひざにだっこ おはなしタイム	2月27日(水) 10:30～	乳幼児
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」 のお話し会	2月16日(土) 14:00～	幼児から

新着情報

絵解き東京駅ものがたり

出版社／イカロス出版



関東大震災では、強烈な揺れに耐えた帝都の象徴東京駅も、戦災によって3階部分が焼失し、2階建てとして修復使用されていた。このたび、5年間の復元作業を経て、平成24年10月1日、設計どおり再現された。今や、東京の顔となって、たくさんの観光客でにぎわっている。

この本は、大正3年完成以来100年の歴史を秘蔵写真でつづった、歴史写真帳である。ぜひ、手にとってご覧ください。

いつか帰りたい ぼくのふるさと

文・写真／大塚敦子 出版社／小学館



「あの日、すべてがかわってしまいました。いくらまっても、だれも帰ってきませんでした。そして、ぼくは、ふるさとを遠くはなれて、東京でくらしています。このお話は、ぼくと家族の物語です」。平成23年3月11日、東日本大震災そして福島原発大事故。一瞬にして失われた多くの命や家屋、生活、そしてたくさんの動物たち。

このお話は、主人公のねこを通して、震災の大惨禍を振り返り、ふるさとへの思いを描いています。震災を忘れないためにも、ぜひ読んでください。

図書館ニュース 三次市立図書館ほか

ご存知ですか？「著作権」

絵や文章、音楽などの作品一つひとつには、すべて作者がいます。その作者の許可なく、コピーをしたり売ったりはできません。それが「著作権」なのです。図書館の資料には、すべて「著作権」があります。図書館では、その一つひとつの著作を守る義務があります。

図書館でコピーをされる場合には、図書館で所蔵している資料のみコピーできます。窓口で複写申請をしていただき、著作権の範囲内で一部コピーをすることができます。

市立図書館で コピーできないもの

図書館所蔵の資料以外のもの、当日の新聞、最新号の雑誌、ゼンリン地図(両開き) など

貸出用袋の作成のご協力、ありがとうございました

「広報みよし」9月号でお願いした貸出用の袋のボランティアについて、たくさんの市民の方にご協力をいただきました。作っていただいた袋は、これから図書館で大切に使っていきます。ありがとうございました。



人口の動き

人口総数	56,722人(−53人)
男	26,817人(−15人)
女	29,905人(−38人)
世帯総数	23,783世帯(−33世帯)

12月26日現在 ()は対前月比 ※外国人登録を含む

12月の気象

降水量	81.5mm
平均気温	1.9℃
最高気温	12.8℃(16日)
最低気温	−3.8℃(11日)

※12月1日～26日の気象データに基づく数値

気象庁(三次地点) 気象統計資料による

交通事故多発予報

2月

警戒日	2月7日(木)
北部ブロック警戒日	2月7日(木)
路線別注意日(R54)	2月10日(日)
県下一斉警戒日	2月25日(月)

①交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

警戒日 交通事故発生の可能性がもっとも高い日

求人・求職状況

11月分

月間有効求職者数	1,173人
月間有効求人数	1,114人
月間有効求人倍率	0.95倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ！

☎(0824) 62-8609 ☎(0824) 62-1859

ハローワーク三次

12月の放射線量

単位 マイクロシーベルト毎時

本庁東館前	0.090	吉舎支所前	0.120
君田支所前	0.090	三良坂支所前	0.112
布野支所前	0.128	三和支所前	0.136
作木支所前	0.144	甲奴支所前	0.120

※測定数値は、健康に影響するレベルではありません。
※「放射線量の測定」についての詳細は、市ホームページをご覧ください。

12月26日(水) 地上1メートルの高さで簡易測定

1月の納付

納期限は
1月31日(木曜日)です

▶国民健康保険税(普通徴収7期)

【納付方法について】

財務部収納課収納係 ☎(0824) 62-6128

【課税内容について】

財務部課税課市民税係 ☎(0824) 62-6122

▶介護保険料(普通徴収8期)

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係 ☎(0824) 62-6387

▶後期高齢者医療保険料(普通徴収7期)

総合窓口センター市民生活課保険年金係 ☎(0824) 62-6134

納付相談はいつでも気軽に相談ください。

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 ☎(0824) 65-0012

1月2日(木)～ 20日(日)	学校連携鑑賞授業成果発表事業 「見た！描いた！撮った！ー私の作品発表展」
--------------------	---

はらみちを美術館

【1月15日(火) 休館】

☎(0824) 53-7021 ☎(0824) 53-2119

12月1日(土)～ 1月27日(日)	MISTEE 天体写真展「天体の不思議」
2月1日(金)～ 3月24日(日)	松岡裕治・穴戸純 木工芸・油彩画二人展
1月21日(月)	ふれあい広場 ティータイムday

三良坂平和美術館

【月曜休館(祝日を除く)】

☎・☎(0824) 44-3214

1月5日(土)～ 4月14日(日)	柿手春三常設館 スケッチでデザイン
1月13日(日)～ 26日(土)	企画特別展示館 広島県高等学校総合文化祭 三次地区作品展
2月2日(土)～ 3月10日(日)	みかさコレクション 馬屋原操 灰塚百景

美術館あーとあい・きさ

【月曜休館(祝日を除く)】

☎・☎(0824) 43-2231

1月17日(木)～ 27日(日)	吉舎町内外の幼児・児童生徒作品展(幼児・小学生)
2月1日(金)～ 11日(月)	吉舎町内外の幼児・児童生徒作品展(中学生)

吉舎歴史民俗資料館

【月曜休館(祝日を除く)】

☎・☎(0824) 43-2231

11月13日(火)～ 3月31日(日)	明治・大正・昭和の広告と商標Ⅱ
------------------------	-----------------

三次市文化会館

【1月16日(水)・2月20日(水) 休館】

☎(0824) 63-6335 ☎(0824) 63-6337

2月3日(日)	第6回みよし伝統文化・芸能フェスティバル
2月11日(月)	話芸・みよし劇場
2月15日(金)	広島県立三次青陵高校 総合研究発表会
2月17日(日)	第4回新春チャリティー歌謡ショー

広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)

☎(0824) 66-2881 ☎(0824) 66-3106

2月3日(日)	第3回歴史トーク「天皇の葬儀の変遷」
2月16日(土)	第7回ふどきの丘探検教室 「こぶんの森たんけん②野鳥かんさつ1」
2月23日(土)～ 3月31日(日)	早春の展示会「備後国府とその時代」 (府中市教育委員会、広島県立歴史博物館、広島県立歴史民俗資料館共同企画)
3月9日(土)	第9回文化財講座「備後幕末の国府の時代1」

お詫びと訂正

「広報みよし」12月号の記載に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

P13 みよしフォトパレット

「市内3つの小学校に『人権の花』を贈呈しました」のタイトル・文中

誤	湧永製薬ハンボール部	正	湧永製薬ハンドボール部
---	------------	---	-------------

P35 人口の動き

誤	男……………26,831人(−18人) 女……………29,944人(−23人)	正	男……………26,832人(−17人) 女……………29,943人(−24人)
---	--	---	--



三次の話題満載！

あっちこっちクッキング

三次市食生活改善推進協議会の皆さんが今夜の一品を紹介します！

17時30分

月～金曜日
20分間
生放送

- ▶ ニュース
- ▶ 特集
- ▶ お知らせ
- ▶ 天気

再放送 当日 19:00・20:00・21:00・22:00・23:00 翌日 7:30・12:30

週末版 月～金曜日の「あっちこっち三次」を一挙放送 土曜日 20:00・22:00 日曜日 7:30・9:30

三次市の番組

「市役所ほっとニュース」 デジタル111Ch

毎週月曜日の「あっちこっち三次」の番組内で放送

※火～日曜日再放送あり(7:15・12:15・18:45)

「広報みよし朗読の時間」 デジタル121Ch

毎月17日・18日 9時～

お問い合わせ
お申し込みは

〒728-0013 三次市十日市東5-19-1

株式会社三次ケーブルビジョン

0120-307-344

携帯電話から
(0824)65-2211



健康パン工房 わらし・縁側 カフェ えにし

三次市甲奴町小童2559 ☎(0847) 67-5715
営業時間 10時～17時 定休日 毎週火・水曜日



テイクアウトできます

おすすめメニュー 「カーター・ピーナッツケーキブレッド」(730円)

旬のフルーツとクルミ、レーズン、チョコチップなどを贅沢に使用。さらに、自家製酵母とココアパウダーと一緒に練り込んだパン生地に、カーター・ピーナッツやアーモンドをトッピングして焼き上げ、地元産の玄米を炒って挽いたパウダーで香ばしく仕上げられます。味の決め手となるフルーツは、イチゴ、ブルーベリー、ピオーネ、リンゴなど、季節に応じたものを市内の観光農園などから仕入れています。風味豊かで、食べ応えのある一品です。

特選食材は
コレ!

PICK UP



こだわりの特選! 甲奴町特産「カーター・ピーナッツ」

アメリカ合衆国の元大統領ジミー・カーターさんから贈られた種をもとに、甲奴町で盛んに栽培され、特産品にもなっているピーナッツ。日本では珍しいランナー種という品種で、小粒で柔らかい上に甘みが強く、濃厚な味わいが特徴です。

今回ご紹介する「健康パン工房 わらし・縁側 カフェ えにし」は、市立小童小学校から県道を挟んで東側に位置し、地産地消の店にも認定されている「山菜料理・手打ちそば わらべ」のすぐ近くにあります。平成22年9月にオープンしたこのお店は、店長の築地聡さんが当初単身で始められ、現在では奥様のめぐみさんと二人で切り盛りされています。

築100年の古民家をほぼそのままの状態で使用している店内は、玄関をパンの販売スペース、台所をパン工房、そして客間と縁側をカフェとして利用。「和」を感じさせる家具や雑貨類が並び、どこか懐かしい雰囲気にも包まれています。

お店の一番の特徴である自家製酵母は、店長が試行錯誤を重ねて作り出されたもので、その数はなんと約30種類。地元天然水と旬のフルーツから生まれる無添加の自家製酵母を使うことで、風味がよく、体にもよいパンに仕上がるとのこと。

オープンからまだ2年あまり。うわさを聞きつけて、広島市や福山市など遠方からのお客様が多く、平成23年3月からはインターネット販売も開始。自家製酵母パンは、日持ちが良く、数日後でも風味がよいことから、少しずつ人気も広がっています。

酵母作りに9日間、1種類のパン作りに10時間をかけ、店主が丹精込めて仕上げる自家製酵母パンを、ぜひ一度ご賞味ください。カフェでは、美しい庭園を眺めながら、コーヒー・紅茶とのセットや人気の手作りジェラートと一緒にいただくこともできます。

今回ご紹介する「健康パン工房 わらし・縁側 カフェ えにし」は、市立小童小学校から県道を挟んで東側に位置し、地産地消の店にも認定されている「山菜料理・手打ちそば わらべ」のすぐ近くにあります。平成22年9月にオープンしたこのお店は、店長の築地聡さんが当初単身で始められ、現在では奥様のめぐみさんと二人で切り盛りされています。

築100年の古民家をほぼそのままの状態で使用している店内は、玄関をパンの販売スペース、台所をパン工房、そして客間と縁側をカフェとして利用。「和」を感じさせる家具や雑貨類が並び、どこか懐かしい雰囲気にも包まれています。

お店の一番の特徴である自家製酵母は、店長が試行錯誤を重ねて作り出されたもので、その数はなんと約30種類。地元天然水と旬のフルーツから生まれる無添加の自家製酵母を使うことで、風味がよく、体にもよいパンに仕上がるとのこと。

オープンからまだ2年あまり。うわさを聞きつけて、広島市や福山市など遠方からのお客様が多く、平成23年3月からはインターネット販売も開始。自家製酵母パンは、日持ちが良く、数日後でも風味がよいことから、少しずつ人気も広がっています。

今回ご紹介する「健康パン工房 わらし・縁側 カフェ えにし」は、市立小童小学校から県道を挟んで東側に位置し、地産地消の店にも認定されている「山菜料理・手打ちそば わらべ」のすぐ近くにあります。平成22年9月にオープンしたこのお店は、店長の築地聡さんが当初単身で始められ、現在では奥様のめぐみさんと二人で切り盛りされています。

築100年の古民家をほぼそのままの状態で使用している店内は、玄関をパンの販売スペース、台所をパン工房、そして客間と縁側をカフェとして利用。「和」を感じさせる家具や雑貨類が並び、どこか懐かしい雰囲気にも包まれています。

お店の一番の特徴である自家製酵母は、店長が試行錯誤を重ねて作り出されたもので、その数はなんと約30種類。地元天然水と旬のフルーツから生まれる無添加の自家製酵母を使うことで、風味がよく、体にもよいパンに仕上がるとのこと。

オープンからまだ2年あまり。うわさを聞きつけて、広島市や福山市など遠方からのお客様が多く、平成23年3月からはインターネット販売も開始。自家製酵母パンは、日持ちが良く、数日後でも風味がよいことから、少しずつ人気も広がっています。



築地さんご夫婦

「広報みよし」「市ホームページ」への広告募集中!

原則市内全戸に配布している「広報みよし」や「市ホームページ」の広告は、市民の皆さんはもちろん、市内外へ大きな宣伝効果が期待できます。企業や商品のPRに、ぜひご利用ください!

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>